

平成 29 年度事業報告書

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

社会福祉法人 豊島区民社会福祉協議会

目 次

	頁
基本理念とめざすまちの姿	1
平成 29 年度重点項目事業報告	2
豊島区民社会福祉協議会の組織図及び職員配置	3
事務局職員数	5
理事・監事・評議員【平成 30 年 3 月 31 日現在】	6
平成 29 年度役員・評議員の理事会・監査・評議員会出席状況	8
豊島区民社会福祉協議会の会員	10
1、めざすまちの姿 I. 誰もが安心して暮らせるまち	11
（1）参加者主体の区民ミーティングの実施（重点事業）	11
（2）社会貢献型後見人（市民後見人）の育成 に向けての啓発と 支援（重点事業）	13
（3）リボンサービス事業	14
（4）困りごと援助サービス事業	19
（5）ハンディキャブ運行事業（福祉移送サービス）	21
（6）中央高齢者総合相談センター(中央地域包括支援セン ター)の運営	23
（7）福祉サービス権利擁護事業	30
（8）高齢者元気あとおし事業	35
（9）視覚障害者の情報・コミュニケーション支援事業	36
（10）車いすの貸出事業	37
（11）生活福祉資金貸付事業	37
（12）受験生チャレンジ支援貸付事業	39
（13）緊急支援事業	40
（14）奨学金支給事業	40

(15) ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業	40
(16) 生活困窮者自立相談支援事業（重点事業）	41
(17) 生活支援コーディネート事業	43
(18) ふくし健康まつり	46
 2、めざすまちの姿 II. 新たな支え合いのあるまち	47
(1) 地域福祉サポーター制度の推進（重点事業）	47
(2) コミュニティソーシャルワーク事業の推進と新たな展開 （重点事業）	48
(3) 若年層が活躍できる地域福祉活動の創出	55
(4) 地域福祉活動をすすめる運営主体となる担い手（リーダー） の育成	55
(5) 敬老の日訪問	56
(6) 福祉教育推進・研修事業	56
(7) 給食ボランティアグループ助成事業	58
(8) 不要入れ歯回収事業	59
(9) 使用済み切手の回収・活用	59
 3、めざすまちの姿 III. 災害に強いまち	60
(1) 要援護者支援プランの作成と災害ボランティアセンター の構築（重点事業）	60
(2) 災害ボランティア支援事業	60
(3) 東日本大震災避難者の孤立化防止事業	62
(4) 安全・安心のまちづくり	62
 4、めざすまちの姿 IV. 地域の元気がみえるまち	63
(1) ボランティアセンターの機能の充実	63
(2) 社会参加と生きがいづくりへの支援	63
(3) 地域の子どもの地域で見守る体制の構築	63
(4) 町会・自治会の更なる活性化への協力と支援	64
(5) ボランティア活動推進事業	64
(6) 障害者施設・団体等事業助成	65
(7) サロン活動支援事業	66
(8) 地域福祉推進助成事業	66
(9) 親子ふれあい助成	66

5、めざすまちの姿 V. 協働のしくみがみえるまち	67
（1）多様な地域福祉に関する情報の共有化と区民への迅速な 発信	67
（2）知縁団体との連携・協働	67
（3）社会福祉協議会事業のPR（重点事業）.	68
（4）区との協働事業	68
（5）地域福祉活動計画推進委員会	69
（6）役員会議等	70
（7）感謝状・表彰状贈呈	73
（8）広報事業	73
（9）寄付金等の受領及び活用	74
（10）共同募金運動	75
（11）会員制度の運営	76

基本理念とめざすまちの姿

1、基本理念

優しさと強さが響きあう福祉のまち

2、めざすまちの姿

I．誰もが「安心」して暮らせるまち

II．新たな「支え合い」のあるまち

III．「災害に強い」まち

IV．地域の「元気」がみえるまち

V．「協働」のしくみがみえるまち

平成 29 年度重点項目事業報告

少子高齢・人口減少社会の我が国では、今後の福祉改革を貫く基本的な観点として「地域共生社会の実現」を位置づけており、**地域における**住民主体による福祉活動の推進及び支援することが**求められています**。

こうした地域づくりを実現するためには、地域生活課題に関する相談を包括的に受け止める体制の整備と多機関の協働による包括的な相談支援体制の構築等が必要となります。

豊島区民社会福祉協議会では、平成 29 年度は次の重点項目を掲げ、住民の皆さんをはじめ、社会福祉協議会を構成している様々な団体、関係機関等との連携・協働のもと地域共生社会の実現に向けた地域福祉の推進に取り組んでまいりました。

重点項目

(1) 地域福祉活動計画（としま NICE プラン）の見直し

計画期間については区が策定する「**豊島区地域保健福祉計画**」との整合を図り、2018 年度から 2023 年度までの 6 年間としました。

今回の計画改定では、区民ミーティングや地域で福祉活動を実践している多くの団体にヒアリングした内容を反映するとともに、多文化共生や区内企業の社会貢献活動の視点を取り入れ、今日的な福祉課題への取り組みも強化しています。

平成 29 年 11 月には南大塚ホールでフォーラム「福祉はまちづくり～地域共生社会の実現に向けて～」を開催し、200 名以上の方々にご参加頂きました。

豊島区民社会福祉協議会では、地域における新たな支え合いの仕組みづくりを推進するため、平成 21 年度から区と連携してコミュニティソーシャルワーク事業を進めてきました。今後さらに地域課題にきめ細かく対応するため、コミュニティソーシャルワーカー（CSW）を段階的に増員し、豊島区版の「地域共生社会」を実現していきます。

(2) 地域公益活動への取り組み

社会福祉法人による「地域における公益的な取組」については、区内の 26 社会福祉法人の連携による「福祉なんでも相談窓口」を設置しました。

保育園や高齢者施設・障害者施設等、法人がこれまでに培ってきた福祉サービスに関する専門性や地域ネットワーク等を活かした身近な地域での相談支援の整備に取り組みました。次年度からは、周知・啓発活動を積極的に展開していきます。

(3) 大規模災害と防災への対応

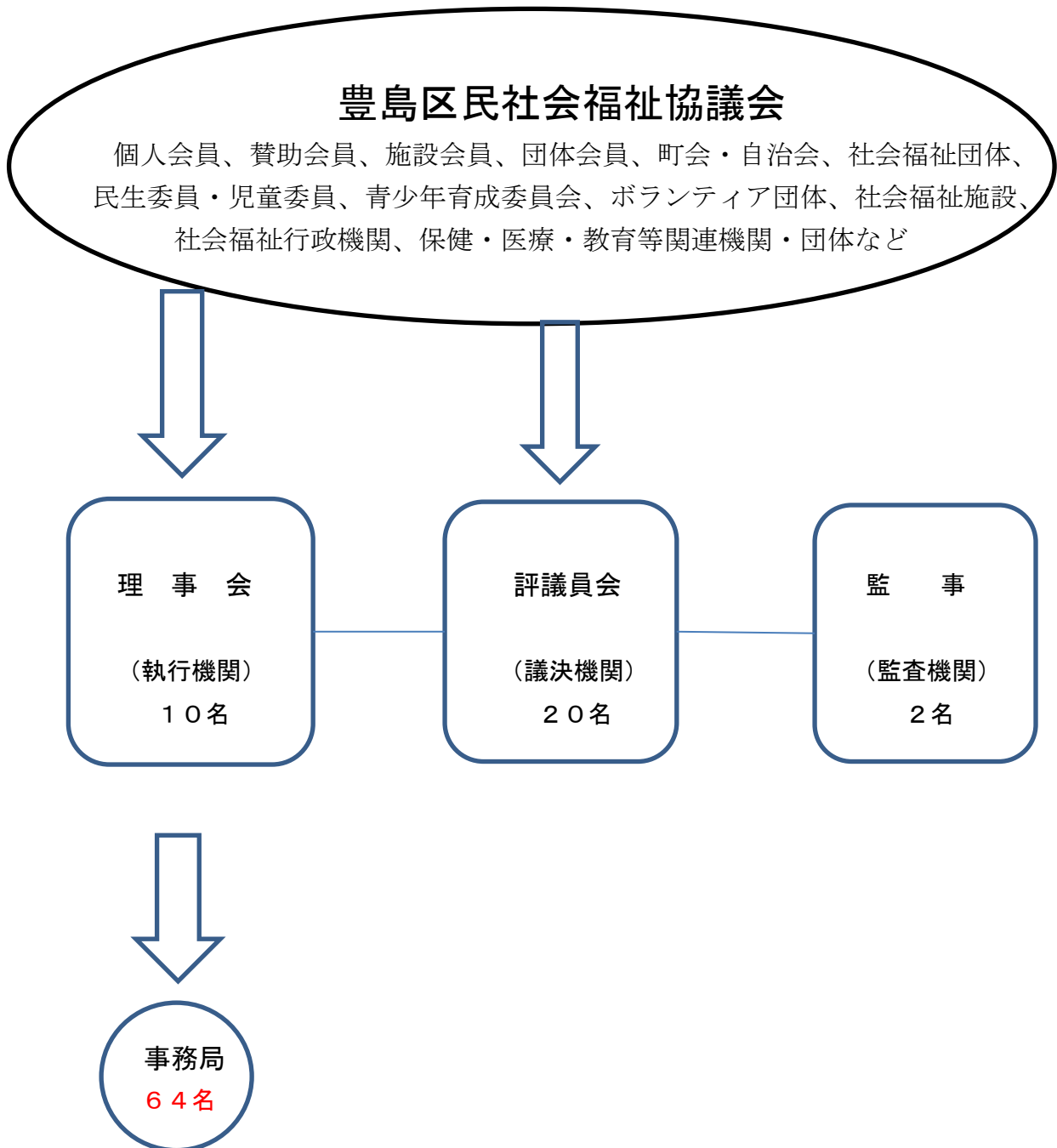
平成 29 年 7 月に池袋西口公園で災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を行いました。大規模災害時に全国各地から駆けつけてくるボランティアの受入れ訓練や、被災者のニーズに合わせた災害ボランティア活動などマニュアルに基づいた初めての実地訓練で、総勢約 90 名が参加しました。今後は東日本大震災及び熊本地震等の教訓を踏まえて、関係団体・機関との連携・協働で避難行動要支援者への支援体制の構築を図ります。

(4) 経営管理（ガバナンス）の強化と経営の透明性の確保

確固とした地域福祉を推進できるよう基盤となる社会福祉協議会の経営管理を強化します。地域福祉ニーズを踏まえた公正かつ適正な事業運営に努めます。

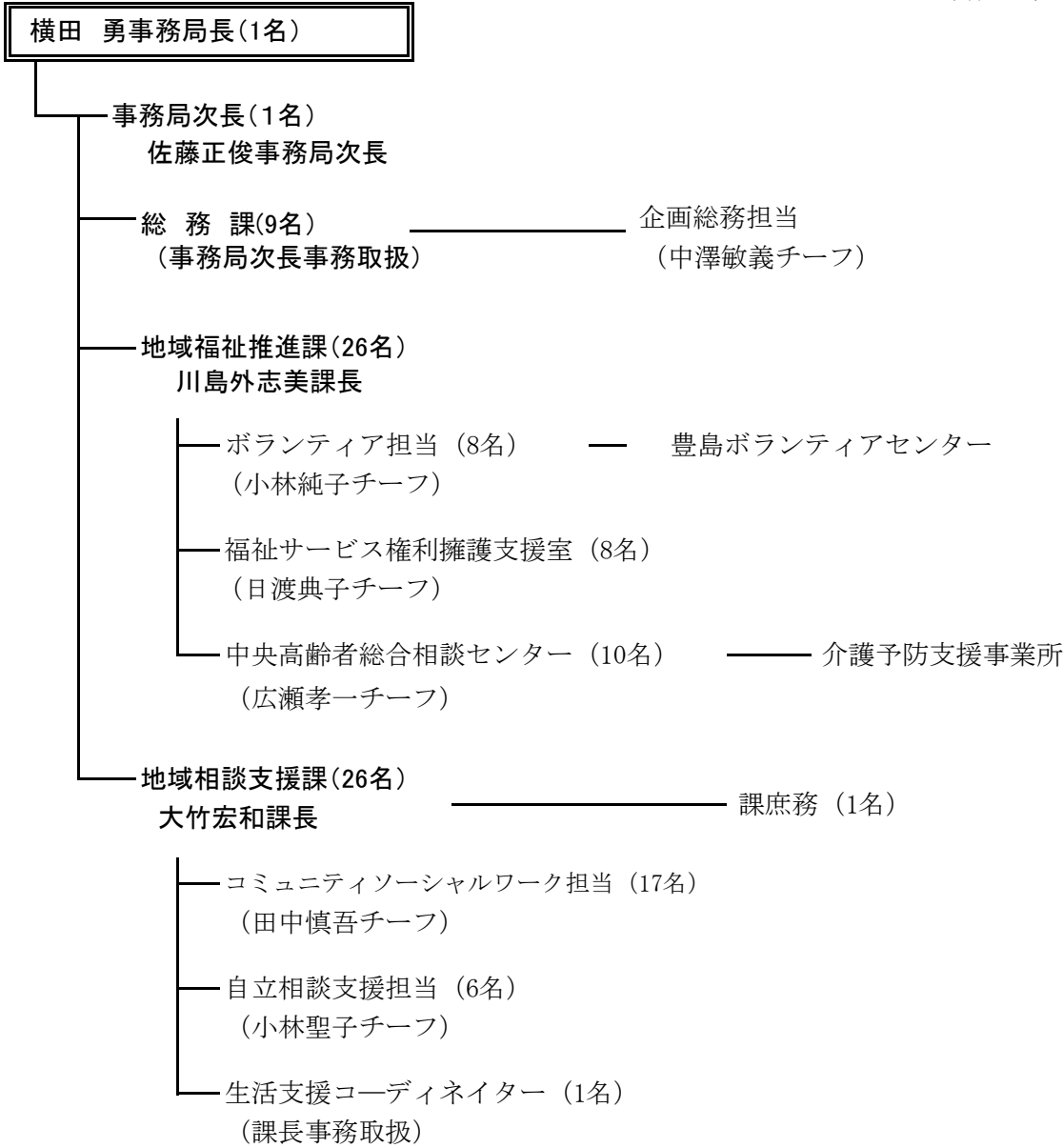
豊島区民社会福祉協議会の 組織図及び職員配置

平成30年3月31日



事務局組織

平成30年3月31日



全体職員定数		
局 長	1 名	
次長・課長	3 名	区派遣 1 名
室長・チーフ	6 名	正規 6 名
常 勤	5 0 名	正規37名（1名区へ派遣）、任期付13名、
非常勤・再雇用	4 名	非常勤 3 名、再雇用 1 名
小 計	6 4 名	
その他	2 5 名	生活支援員
合 計	8 9 名	

事務局職員数

【職員数】

単位：人

項 目	29 年 4 月 1 日 現 員 数	30 年 3 月 31 日 現 員 数	増減説明
職員数	62	64	2 採用者数 3 退職者数 1

注) 29 年 4 月 1 日現員数には、4 月 1 日付採用職員の数が含まれています。また、30 年 3 月 31 日現員数には、3 月 31 日付退職職員の数はありません。

【職員数の推移（各年度末現在）】

単位：人

年度 区分	25	26	27	28	29
常勤職員	25	30	34	38	47
任期付常勤職員	19	21	22	19	13
非常勤職員等	4	3	5	4	4
合 計	48	54	61	61	64

理事・監事・評議員【平成30年3月31日現在】

理 事【定数10名、現員数10名】

	氏 名	選出区分	所属・現職
会 長	田 中 幸一郎	豊島区町会連合会の推薦による者	豊島区町会連合会会長 第11地区区政連絡会委員長
副会長	寺 田 晃 弘	豊島区民生委員児童委員協議会の推薦による者	豊島区民生委員児童委員協議会会長
副会長	木 崎 茂 雄	豊島区青少年育成委員会連合会の推薦による者	豊島区青少年育成委員会連合会会長
常務理事	横 田 勇	豊島区民社会福祉協議会事務局長の職にある者	社会福祉協議会事務局長
理 事	高 橋 清 輝	福祉関連分野に関わる者及び学識経験者で会長の推薦による者	公益社団法人豊島区医師会代表理事
理 事	神 山 裕 美		大正大学人間学部社会福祉学科教授
理 事	斎 藤 則 美	地域福祉に関する活動者で会長の推薦による者	特定非営利活動法人ぶどうの木理事長
理 事	堀 口 つき子		元豊島区社会福祉事業団事務局次長
理 事	宮 長 定 男	社会福祉施設の運営に関わる者で会長の推薦による者	社会福祉法人泉湧く家理事長
理 事	石 橋 秀 男	関係行政機関のうち豊島区保健福祉部長の職にある者	豊島区保健福祉部長

監 事【定数2名】

	氏 名	選出区分	所属・現職
監 事	二重作 誠一郎	財務管理について見識を有する者	税理士 東京税理士会豊島支部相談役
監 事	高 橋 計 之	社会福祉事業について見識を有するもの	豊島区社会福祉事業団理事長

評 議 員【定数20名】

	氏 名	選出区分	所属・現職
1	外山 克己	豊島区町会連合会	第三地区委員会 池袋御嶽町会会長
2	田島 正男	豊島区町会連合会	第四地区副委員長 池袋通西睦町会会長
3	田中 英治	豊島区町会連合会	第七地区委員会 南長崎六丁目町会会長
4	市川 幸雄	豊島区町会連合会	第八地区委員会 長崎六丁目町会会長
5	片桐 昌英	豊島区町会連合会	第十地区委員会 駒込第一町会会長
6	藤井 昌男	豊島区町会連合会	第十二地区委員会 東池袋五丁目東町会会長
7	吉田 英昭	豊島区民生委員児童委員協 議会	巣鴨地区会長
8	武藤 節子	豊島区民生委員児童委員協 議会	池袋西地区会長
9	岡田 実	豊島区民生委員児童委員協 議会	高田地区会長
10	仁平 宏	豊島区青少年育成委員会連 合会	第五地区青少年育成委員会会長
11	小出 貴司	豊島区青少年育成委員会連 合会	第五地区青少年育成委員会副会長
12	中島しづゑ	豊島区高齢者クラブ連合会	豊島区高齢者クラブ連合会副会長
13	長谷川則之	豊島区障害者団体連合会	豊島区聴覚障害者協会会長
14	蓮沼 和音	豊島区精神障がい者事業所 連合会	NPO法人このは このはの家管理者
15	武居 裕子	社会福祉施設	私立保育園園長会会長 若草保育園園長
16	林 洋	豊島区商店街連合会	豊島区商店街連合会副会長 サンモール大塚商店街振興組合理事長
17	鈴木 但	豊島法人会	豊島法人会常任理事
18	河野 倫数	ボランティア活動団体及び ボランティア	歯科医師
19	東 三千代	ボランティア活動団体及び ボランティア	ボランティア 豊島区家庭教育推進委員OB会代表
20	直江 太	関係行政機関	福祉総務課長

平成29年度役員・評議員の理事会・監査・評議員会出席状況

会議等	監事監査 5月25日	理事会 6月7日	評議員会 6月23日	理事会 7月3日	評議員会 7月13日	監事監査 11月1日	理事会 11月9日	評議員会 11月28日	理事会 3月12日	評議員会 3月28日
【理事】						【出席：○、欠席：×】				
中村 丈一		×	×							
寺田 晃弘		○	○	○	○		○	○	○	○
内田 忠		○	×							
吉末 昌弘		×	×							
庄司 洋子		○								
玉川 洋子		○								
仙浪 博一		○								
山口 恭弘		×								
浅野 有司		○								
進藤伸太郎		○								
田中幸一郎		○		○	○		○	○	○	○
木崎 茂雄				○	×		○	○	○	○
横田 勇		○	○	○			○	○	○	○
高橋 清輝		×					×		×	
神山 裕美				×			×		×	
斎藤 則美		○		×			○		×	
堀口つき子		○		○			○		○	
宮長 定男				×			○		×	
石橋 秀男				×			×		○	

会議等	監事監査 5月25日	理事会 6月7日	評議員会 6月23日	理事会 7月3日	評議員会 7月13日	監事監査 11月1日	理事会 11月9日	評議員会 11月28日	理事会 3月12日	評議員会 3月28日
【監事】						【出席：○、欠席：×】				
二重作誠一郎	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
高橋 計之	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○

注) の部分は任期外の期間

会議等	監事監査 5月25日	理事会 6月7日	評議員会 6月23日	理事会 7月3日	評議員会 7月13日	監事監査 11月1日	理事会 11月9日	評議員会 11月28日	理事会 3月12日	評議員会 3月28日
【評議員】						【出席：○、欠席：×】				
外山 克己			○		×			○		×
戸張 眞克			×							
田島 正男					○			○		○
田中 英治			○		○			○		○
市川 幸雄			○		○			○		○
片桐 昌英			○		○			×		○
藤井 昌男			○		○			○		○
吉田 英昭			○		×			○		○
武藤 節子			○		○			×		○
岡田 実			○		○			×		○
仁平 宏			×		○			×		○
小出 貴司			○		○			○		○
中島しづゑ			○		○			×		○
長谷川則之			×		○			×		○
蓮沼 和音			○		○			○		○
武居 裕子			○		○			○		×
木崎 茂雄			×							
林 洋					○			○		○
鈴木 但			○		○			×		○
河野 倫数			○		○			○		○
東 三千代			○		○			○		○
直江 太			○		×			○		○

注) の部分は任期外の期間

豊島区民社会福祉協議会の会員

1 会員数

単位: 件

区分 \ 年度	29	28	前年度対比
個人会員	4,080	4,199	△ 119
団体会員	323	321	2
施設会員	58	57	1
賛助会員	138	140	△ 2
合 計	4,599	4,717	△ 118

2 会員数の推移

単位: 件

区分 \ 年度	29	28	27	26	25
個人会員	4,080	4,199	4,313	4,438	4,530
団体会員	323	321	315	314	298
施設会員	58	57	58	55	54
賛助会員	138	140	145	152	162
合 計	4,599	4,717	4,831	4,959	5,044

3 会費収納状況

区分 \ 年度	29		28		前年度対比	
	納入件数(件)	金額(円)	納入件数(件)	金額(円)	納入件数(件)	金額(円)
個人会員	3,362	4,994,000	3,793	5,339,500	△ 431	△ 345,500
団体会員	285	1,238,000	279	1,233,000	6	5,000
施設会員	41	196,000	50	241,000	△ 9	△ 45,000
賛助会員	100	418,000	112	455,000	△ 12	△ 37,000
合 計	3,788	6,846,000	4,234	7,268,500	△ 446	△ 422,500

4 会費収納額の推移

単位: 円

区分 \ 年度	29	28	27	26	25
個人会員	4,994,000	5,339,500	5,563,700	5,127,500	6,202,000
団体会員	1,238,000	1,233,000	1,219,000	906,000	1,218,000
施設会員	196,000	241,000	247,000	236,000	248,000
賛助会員	418,000	455,000	471,000	470,000	557,000
合 計	6,846,000	7,268,500	7,500,700	6,739,500	8,225,000

基本理念 優しさと強さが響きあう福祉のまち

めざすまちの姿 I. 誰もが安心して暮らせるまち

(1) 参加者主体の区民ミーティングの実施（重点事業）【総務課・全課】

子どもから高齢者まで幅広い世代の区民が参加し、安心して暮らせるまちづくりに
ついて話し合い、自ら実践活動が進められるように、参加者による主体的な運営を進
めます。

【実施状況】

実施地区 (圏域)	実施日	会 場	参加者数 (人)		前年度 対 比
			29 年度	28 年度	
菊かおる園	4 月 15 日 (土)	千川上水公園	102	21	81
	6 月 23 日 (金)	区民ひろば清和第一	21	47	△26
	2 月 10 日 (土)	区民ひろば朝日	43	30	13
	3 月 17 日 (土)	巣鴨公園	99	21	78
		(計 265)	(計 119)		146
	テーマ・内容				
東 部	第 1 回 千川上水公園の歴史・防災を知ろう！(子どものまちイベント)				
	第 2 回 地域が元気になる！顔と顔の見える関係づくり				
	第 3 回 しゃべろう、語ろう、考えよう！認知症のことinカフェ朝日				
	第 4 回 子ども防災				
	6 月 29 日 (木)	区民ひろば南大塚	26	25	1
	9 月 29 日 (金)	区民ひろば駒込	18	22	△4
	11 月 27 日 (月)	自彰山遠妙寺自彰会館	18	16	2
	3 月 2 日 (金)	区民ひろば駒込	14	12	2
		(計 76)	(計 75)		1
	年間テーマ:新たなつながりの糸を見つけませんか？				
中 央	第 1 回 地域でできること、力を入れてみたいこと皆さんで話し合ってみませんか？				
	第 2 回 すべての人が安心して暮らし続けるために地域でできること。 ～地域共生（地域で共に生きていく）～				
	第 3 回 地域の誰もが気軽に楽しめるコミュニティの場をつくりませんか？				
	第 4 回 すべての人が安心して暮らし続けるために地域でできること。 ～地域共生（地域で共に生きていく）～				
	6 月 28 日 (水)	区民ひろば上池袋	27	31	△4
	10 月 16 日 (月)	特養東池袋桑の実園	45	21	24
中 央	2 月 23 日 (金)	区民ひろば朋有	36	22	14
	2 月 24 日 (土)	区民ひろば豊成	19	22	△3
		(計 127)	(計 96)		31

	年間テーマ:「場づくり」～多様な場を知ろう、語ろう、やってみよう 第1回 「地域の子どもを地域で見守る」「地域の施設と関わる」「地域活動の運営について」 第2回 ～地域の施設を知ろう、つながろう～ 第3回 地域再発見！！～大学生と地域を語ろう！つながろう！東池袋～ 第4回 地域再発見！！～大学生と地域を語ろう！つながろう！上池袋～				
ふくろうの杜	6月16日(金)	日本福祉教育専門学校	103	15	88
	10月5日(木)	区民ひろば高南第二	38	17	21
	12月5日(火)	日本福祉教育専門学校	130	63	67
	3月22日(木)	雑司が谷地域文化創造館	20	21	△1
		(計 291)	(計 116)		175
	年間テーマ:話して！知って！考えよう！地域のつながり・ささえあい 第1回 話して！知って！考えよう！地域のつながり・ささえあい 第2回 地域の子どもを地域で見守り育てる 第3回 話して！知って！考えよう！地域防災について考えてみよう 第4回 話して！知って！考えよう！地域でつながりあうために				
豊島区医師会	6月17日(土)	西池袋第二区民集会室	28	28	0
	9月20日(水)	西池袋第二区民集会室	23	18	5
	12月6日(水)	西池袋第二区民集会室	25	28	△3
	3月10日(土)	西池袋第二区民集会室	16	26	△10
		(計 92)	(計 100)		△8
	第1回 「優しさと強さが響きあう福祉のまち」ってどんな街だろう？ 第2回 地域を知ろう！移動スーパー「とくし丸」 第3回 多文化共生～異文化に触れてみよう～ 第4回 歴史マッピイベント報告と多文化交流会～企画会議～				
いけよんの郷	6月16日(金)	いけよんの郷	16	40	△24
	9月6日(水)	池袋本町小学校	25	40	△15
	11月18日(土)	いけよんの郷	55	45	10
	3月11日(日)	いけぶくろ茜の里	82	19	63
		(計 178)	(計 144)		34
	年間テーマ:まちの未来を育むつながり力 第1回 まちの未来を育むつながり力 第2回 CSW とつくる地域の輪～世代を問わず住みよいまちづくりを～ 第3回 遊び場&カフェ～未来を担う子どもたちと一緒に話そう～ 第4回 炊き出し体験&防災まち歩き				
アトリエ村	7月6日(木)	区民ひろば富士見台	34	14	20
	9月30日(土)	区民ひろばさくら第一	24	12	10
	12月7日(木)	区民ひろば富士見台	18	12	6
	2月22日(木)	区民ひろば富士見台	14	15	△1
		(計 90)	(計 53)		37
	第1回 みんなでつくろう「優しさと強さが響きあう福祉のまち」 第2回 災害に負けないまちづくり 第3回 ここが知りたい！地域の防災！！ 第4回 知ろう、知らせよう、ともに守ろう！地域防災の要は「つながり」				

西 部	5 月 13 日 (土)	区民ひろば千早	16	22	△6
	7 月 8 日 (土)	区民ひろば千早	20	30	△10
	11 月 18 日 (土)	区民ひろば千早	36	21	15
	3 月 4 日 (日)	区民ひろば千早	34	28	6
			(計 106)	(計 101)	5
年間テーマ:安心・安全のまちづくり					
第 1 回 「地域情報の知り方・知らせ方」「住民同士の交流きっかけづくり」					
第 2 回 「住民同士の交流きっかけづくり」					
第 3 回 ～安全・安心に暮らすため、自分たちにできること～					
第 4 回 ～安全・安心に暮らすため、自分たちにできること～「食について」					
合 計	32 回		1,225	804	421
年度計画	32 回		800	800	

(2) 社会貢献型後見人（市民後見人）の育成に向けての啓発と支援（重点事業）【地域福祉推進課】

親族や専門職以外の地域住民による後見人「社会貢献型後見人（市民後見人）」候補者の養成・育成及び成年後見制度に関する普及・啓発を行います。

【後見活動メンバー登録者数、交流会・講演会等開催数】

年度		29	28	前年度対比
項目				
後見活動メンバー登録者の推移	人 数	14 人 男 2 人 女 12 人	8 人 男 1 人 女 7 人	6 人 男 1 人 女 5 人
	計 画	15 人	8 人	7 人
交流会・講演会等開催回数	実 績	20 回	32 回 (養成講習 14 回含む)	△12 回
	計 画	10 回	10 回	変更なし

(3) リボンサービス事業【地域福祉推進課】

地域の方々の参加と協力により、高齢の方、障がいをもつ方、ひとり親家庭の方などで日常生活において援助を必要とする方へ、家事援助を中心としたサービスを提供します。

【登録会員数】

単位：人/件

年度 区分		29	28	27	26	25
協力会員	男	42	36	33	36	35
	女	190	189	194	234	238
	計	232	225	227	270	273
利用会員	男	134	142	145	134	117
	女	477	509	524	523	515
	計	611	651	669	657	632
賛助会員	個人	39	37	42	56	53
	団体	76	77	79	82	82
	計	115	114	121	138	135

【実施状況】

年度 区分		29	28	27	26	25
サービス提供延人数（人）		2,508	2,565	2,875	2,975	3,025
サービス利用延人数（人）		2,508	2,565	2,875	2,975	3,025
サービス提供延件数（件）		10,546	10,826	11,452	12,925	13,667
サービス提供延日数（日）		7,854	7,793	8,473	9,160	9,688
サービス提供延時間数（時間）		13,521.0	13,530.5	14,628	15,054.5	15,407
（時間内）		12,364.5	12,410.5	13,150.5	13,361	13,751
（時間外）		1,156.5	1,120	1,477.5	1,693.5	1,656

【サービス提供時間数及び日数】

年度 区分		29	28	27	26	25
1 時間以内	延日数（日）	3,149	3,114	3,550	4,237	4,899
	延時間数（時間）	3,129.5	3,100.5	3,542	4,168	4,879
	構成比（％）	40.1	40.0	41.9	46.3	50.6
1.5 時間	延日数（日）	1,181	1,197	1,129	1,028	953
	延時間数（時間）	1,771.5	1,795.5	1,693.5	1,542	1,429.5
	構成比（％）	15.0	15.4	13.3	11.2	9.8
2 時間	延日数（日）	2,408	2,445	2,595	2,817	2,876
	延時間数（時間）	4,816.0	4,890	5,190	5,634	5,752
	構成比（％）	30.7	31.4	30.6	30.8	29.7
2.5 時間	延日数（日）	389	320	387	325	250
	延時間数（時間）	972.5	800	967.5	812.5	625
	構成比（％）	5.0	4.1	4.6	3.5	2.6
3 時間	延日数（日）	281	255	302	293	328
	延時間数（時間）	843.0	765	906	879	984
	構成比（％）	3.6	3.3	3.6	3.2	3.4
3.5 時間	延日数（日）	121	115	145	155	114
	延時間数（時間）	423.5	402.5	507.5	542.5	399
	構成比（％）	1.5	1.5	1.7	1.7	1.2
4 時間	延日数（日）	152	94	128	122	89
	延時間数（時間）	608.0	376	512	488	356
	構成比（％）	1.9	1.2	1.5	1.3	0.9
4.5 時間	延日数（日）	51	69	67	58	50
	延時間数（時間）	229.5	310.5	301.5	261	225
	構成比（％）	0.6	0.9	0.8	0.6	0.5
5 時間	延日数（日）	35	58	67	53	50
	延時間数（時間）	175.0	290	335	265	250
	構成比（％）	0.4	0.7	0.8	0.6	0.5

5.5 時間	延日数（日）	29	47	29	21	23
	延時間数（時間）	159.5	258.5	159.5	115.5	126.5
	構成比（％）	0.4	0.6	0.3	0.2	0.2
6 時間以上	延日数（日）	58	79	74	51	56
	延時間数（時間）	393.0	542	513.5	347	381
	構成比（％）	0.8	0.9	0.9	0.6	0.6
合 計	延日数（日）	7,854	7,793	8,473	9,160	9,688
	延時間数（時間）	13,521.0	13,530.5	14,628	15,054.5	15,407
	構成比（％）	100	100	100	100	100

※平成 24 年 7 月から時間区分を変更

【対象者別サービス提供件数】

年度 区分		29	28	27	26	25
高齢者	件 数（件）	9,298	9,874	10,379	11,261	11,275
	構成比（％）	88.2	91.2	90.6	87.1	82.5
障害者	件 数（件）	1,024	755	925	1,300	1,091
	構成比（％）	9.7	7.0	8.1	10.1	8.0
その他 （軽疾病者等）	件 数（件）	224	197	148	364	1,301
	構成比（％）	2.1	1.8	1.3	2.8	9.5
合 計	件 数（件）	10,546	10,826	11,452	12,925	13,667
	構成比（％）	100	100	100	100	100

【内容別サービス提供件数】

年度 区分		29	28	27	26	25
食事の支度	件 数（件）	530	534	519	656	821
	構成比（％）	5.0	4.9	4.5	5.1	6.0
洗濯・繕い	件 数（件）	511	469	616	514	346
	構成比（％）	4.8	4.3	5.4	4.0	2.5
室内の清掃・整頓	件 数（件）	4,497	4,737	4,851	5,241	5,867
	構成比（％）	42.6	43.8	42.4	40.5	42.9

めざすまちの姿 II. 新たな支え合いのあるまち

(1) 地域福祉サポーター制度の推進（重点事業）

「おたがいさま」の社会の実現を目指して、地域共生の視点で身近な課題に気づき、地域活動への参加や協力などを行う地域福祉サポーターを育成します。

【地域福祉サポーター登録者数】

単位：人

年度 項目	29	28	27	26	25
計 画	500	500	300	150	50
実 績	246 男 99 女 147	203 男 73 女 130	152 男 54 女 98	113 男 43 女 70	66 男 25 女 41

【地域福祉サポーター説明会の開催状況】

年度 項目	29		28		前年度対比	
	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
説明会	4 回 他、随時	38 人	4 回 他、随時	52 人	増減なし	△14 人

【スタート研修の開催】

年度 項目	29		28		前年度対比	
	回数	登録者数	回数	登録者数	回数	登録者数
スタート 研 修	5 回	54 人	4 回	52 人	1 回	2 人

【地域福祉サポーター学習会の開催】

年度 回数	29
1	テ ー マ：地域の中で生きる～きっかけは1人の男の子でした～ 講 師：スノードロップ 皆川 美香 氏 参加者数：23 人
2	テ ー マ：地域子どもを地域で守る～今私たちにできること～ 講 師：東部子ども家庭支援センター 後藤 慎也氏、志賀 恵子氏 参加者数：16 人
3	テ ー マ：発達障がいの子と幸せに暮らすヒント～4人のわが子が教えてくれたこと～ 講 師：発達障害ハッピーサポート 堀内 祐子氏 参加者数：59 人(子ども1人含む)
計	回数：3 回 参加者数：98 人

【地域福祉サポーター交流会の開催（28 初年度）】

年度 圏域	29		28		前年度対比	
	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
菊かおる園	2 回	10 人 (男 6 女 4)	1 回	6 人 (男 3 女 3)	—	—
東 部			1 回	3 人 (男 1 女 2)	—	—
中 央	2 回	27 人 (男 14 女 13)	3 回	17 人 (男 4 女 13)	—	—
ふくろうの杜			1 回	5 人 (男 3 女 2)	—	—
豊島区医師会	1 回	7 人 (男 2 女 5)	1 回	6 人 (男 2 女 4)	増減 なし	1 人
いけよんの郷	1 回	3 人 (男 1 女 2)	1 回	5 人 (男 2 女 3)	増減 なし	△2 人
アトリエ村	1 回	15 人 (男 6 女 9)	2 回	14 人 (男 5 女 9)	△1 回	1 人
西 部	1 回	7 人 (男 5 女 2)	1 回	8 人 (男 4 女 4)	増減 なし	△1 人
合 計	8 回	69 人 (男 34 女 35)	11 回	64 人 (男 24 女 40)	△3 回	5 人

※菊かおる園と東部、中央とふくろうの杜は、29 年度は合同で開催したため、各圏域の前年対比は記載していない。

(2) コミュニティソーシャルワーク事業の推進と新たな展開（重点事業）
（※豊島区からの受託事業）【地域相談支援課】

1 圏域に 2 名のコミュニティソーシャルワーカー（CSW）を配置し、各種団体及び行政等との連携を図りながら、新たな支え合いの仕組みをつくります。

コミュニティソーシャルワークの展開システムと、担当者の資質の向上に向けた組織体制を整備します。

【コミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置状況】

年度 項目	29	28	27	26	25
計 画	8 地区 16 人	8 地区 16 人	8 地区 16 人	6 地区 12 人	4 地区 8 人
実 績	8 地区 16 人	8 地区 16 人	8 地区 16 人	6 地区 12 人	4 地区 8 人

【総合的福祉相談延件数】

項目 \ 年度	29	28	27	26	25
地 区 数	8 地区	8 地区	8 地区	6 地区	4 地区
個別相談支援件数	7,254 件	7,146 件	6,706 件	5,809 件	1,771 件

【個別相談延件数】

単位：件

項目 \ 年度	29	28	前年度対比
電 話	3,787	3,644	143
訪 問	1,254	1,214	40
来 所	828	809	19
出 先 に て	926	1,015	△89
相 談 会	115	115	増減なし
その他（メール等）	344	349	△5
合 計	7,254	7,146	108

【対象者別相談延件数】

単位：件

項目 \ 年度	29	28	前年度対比
0～9 歳	97	66	31
10～19 歳	231	98	133
20～64 歳	2,550	2,251	299
65～74 歳	1,301	1,256	45
75 歳以上	1,805	2,143	△338
不明・団体等	1,270	1,332	△62
合 計	7,254	7,146	108

【相談内容】

単位：件

内 容	件数	内 容	件数
健康・医療	1,951	家族トラブル	225
住まい	1,549	成年後見・遺言・相続・保証人	204
協同・コミュニティ	1,387	消費生活・環境・動物	127
介護・介護予防	1,033	生涯学習・日本語学習	120
収入・生活費・債務	732	税・保険・年金	116
近隣トラブル	563	虐待	104
子育て・教育	530	届出・証明	104
ひきこもり	408	ホームレス	92
仕事・就労支援	310	介入拒否・孤立	77
ゴミ・リサイクル	288	その他	156
安心・安全・防災	268		
合 計			10,344

※ 1 件の相談について、複数の相談内容を含んでいるため、相談件数とは一致しません。

【相談会の開催】

年度 項目	29		28		前年度対比	
	回数	相談件数	回数	相談件数	回数	相談件数
暮らしのなんでも 相談会	293 回	119 件	286 回	99 件	7 回	20 件

※区民ひろば 20 か所、その他集会室等 4 か所において開催

【要援護家庭の子どもへの学習支援活動実施状況】

年度 項目		29			28			前年度対比		
学習会名		ちゅう りっぷ	にじ いろ	あお ぞら	ちゅう りっぷ	にじ いろ	あお ぞら	ちゅう りっぷ	にじ いろ	あお ぞら
開催回数（回）		16	11	30	19	9	27	△3	2	3
参加者 延人数 （名）	子ども	202	386	778	135	190	707	67	196	71
	ボラン ティア等	219	285	347	241	175	321	△22	110	26
	合計	421	671	1,125	376	365	1,028	45	306	97
[対象] ・ちゅうりっぷ学習会（東部地域） ・にじいろ学習会（西部地域） ・あおぞら学習会（西部地域） ※ ちゅうりっぷ学習会は、学習支援ボランティア（チーム「つばめ」）が主体となって企画運営を実施。定期的に打ち合わせ会を開催。 [会場] 小学校、区民ひろば、区民集会室、高齢者福祉施設集会室などを使用										

【大正大学社会福祉学科サービスラーニング（体験教育）協力事業】

○テーマ

「サービスラーニングを通して、コミュニティソーシャルワークについて考える」

圏 域	会 場	内 容	参加者数
東 部	区民ひろば南大塚	・区民ひろばプログラムへの参加 ・区民ひろば事業活動への協力 ・CSW事業活動参画 ・区民ミーティング参加など	85 人 （4 クラス） 各圏域に分かれて活動
いけよんの郷	区民ひろば池袋		
アトリエ村	区民ひろば富士見台		
西 部	区民ひろば千早		

※ サービスラーニングについて

1980 年からアメリカで始まった教育活動の一つであり「社会活動を通して市民性を育む学習」。地域への貢献を育み、地域の結びつきを強化するもの。

めざすまちの姿 Ⅲ. 災害に強いまち

(1) 要援護者支援プランの作成と災害ボランティアセンターの構築（重点事業）【地域福祉推進課・地域相談支援課】

豊島区との連携を図り、中高生等の若い世代に地域の防災訓練への参加を呼びかけます。また、災害時に援護を必要とする人の所在について事前把握に努め、地域の支援者等とともに支援プランを作成します。

災害ボランティア登録者には、実践を想定した研修を実施し、災害時に備えます。

【災害ボランティア登録状況】

単位：人

年度 項目	29	28	前年度対比
登録者数	80 男 38 女 42	48 男 22 女 26	32 男 16 女 16
新規登録者数	32 男 17 女 15	24 男 10 女 14	8 男 7 女 1

【災害ボランティア登録状況の推移】

単位：人

年度 項目	29	28	27	26	25
計画登録者数	300	300	200	150	100
登録者数	80 男 38 女 42	48 男 22 女 26	47 男 19 女 28	45 男 19 女 26	54 男 22 女 32

(2) 災害ボランティア支援事業【地域福祉推進課】

災害ボランティアの育成に向け、養成講座・研修会・実践訓練等を行います。

【災害ボランティア養成講座】

年度 項目	29		28		前年度対比
	内容	参加者数 (人)	内容	参加者数 (人)	
第1回	・豊島災害ボランティアの会について ・災害ボランティア基本のき ・豊島区の取組み ・グループワーク ・防災体験	10	・豊島災害ボランティアの会について ・災害ボランティア基本のき ・豊島区の取組み ・グループワーク ・防災体験	14	△4

第2回	同上	9	同上	16	△7
第3回	同上	22	—	—	22
合計		41		30	11

【災害・防災に関する講演会】（一般区民向け）

年度 項目	29		28		前年度 対 比
	内容	参加者数 (人)	内容	参加者数 (人)	
第1回	HOW TO サバイバル ～緊急時に役立つ 防災の知恵～	80 (内、災ボラ 15)	—	—	80

【研修会・実践訓練等】

年度 項目	29		28		前年度 対 比
	内容	参加者数 (人)	内容	参加者数 (人)	
第1回	災害ボランティア センター立ち上げ 訓練に伴う事前図 上訓練	55 (災ボラ 31、 職員 24)	災害ボランティアセン ター運営シミュレーシ ョン	23 (災ボラ 11、 職員 12)	22
第2回	災害ボランティア センター立ち上げ 訓練	84 (災ボラ 31、 職員 53)	・家庭の防災対策と備 蓄について ・手づくりランプ ・熊本地震災害ボラン ティア活動報告	11 (災ボラ 10、 職員 1)	73
第3回	HOW TO サバイバル ～緊急時に役立つ 防災の知恵～	15	熊本市社協におけ る災害ボランティ アセンターの運 営、災害ボランテ ィアの活動につい て	20 (災ボラ 12、 職員 81)	△5

【豊島災害ボランティアセンター立ち上げ訓練実施】

日 時	平成 29 年 7 月 30 日（日）8 時 30 分～12 時 30 分
会 場	池袋西口公園
参 加 者	92 人 (災害ボランティア 31 人、職員 53 人、区職員 2 人、その他関係者 6 人)
訓練内容	災害ボランティアセンター設営訓練 災害ボランティアセンター運営シミュレーション

(3) 東日本大震災避難者の孤立化防止事業 ※東京都社会福祉協議会補助事業【総務課】

東日本大震災による区内避難者に対する総合支援の観点から、戸別訪問による安否等の確認及び生活状況の聞き取り調査並びに生活支援等を行うとともに、避難者が集えるサロンを運営し、長期化する避難生活による孤立化の防止を図る。

【巣鴨サロン運営状況】

項目 \ 年度	29	28	前年度対比
開館日数(日)	150	157	△7
サロン利用者数(人)	317	443	△126
啓発事業実施件数(件)	16	34	△18
啓発事業参加者数(人)	100	140	△40
サロンだより「笑顔」発行(回)	3	6	△3

【被災者訪問実施状況】

単位：件

項目 \ 年度	29	28	前年度対比
個別訪問数	0	72	△72
電話訪問	8	6	2

(4) 安全・安心のまちづくり【総務課】

かかりつけ医や緊急連絡先等を記入して、災害や事故等に備えて常備携帯する「あんしんカード」を作成し、高齢者等に配付します。

実績	・23年3月に5万枚作成し、その後増刷して延、7万枚作成しました。 ・各種イベント等で配布すると共に、希望者には、社協窓口・区民ひろば・東西区民事務所を通じて配布を実施しています。
----	---

【学びあい・支えあいの地域活動】

名 称	圏 域	内 容
しゃべり場朋有	中 央	会 場：区民ひろば朋有 回 数：3 回 開 催 日：不定期 参加者数：95 人
きんぎょサロン	中 央	会 場：区民ひろば上池袋 回 数：53 回 開 催 日：毎週水曜日 14 時～16 時 参加者数：343 人
麦の家やってみる会	中 央	会 場：地域活動支援センター麦の家 回 数：15 回 開 催 日：不定期 参加者数：53 人
地域社会との絆 (明治安田生命によ る地域貢献活動)	ふくろうの杜	回 数：2 回 (高南小学校見守り隊、高南ひろばまつり) 参加者数：63 人(明治安田生命社員)
池袋本町一丁目町会 地域見守り検討会	いけよんの郷	会 場：池袋本町第二区民集会室 回 数：6 回 開 催 日：偶数月の第 3 土曜日 10 時～12 時 参加者数：92 人
ふれあいグループ	いけよんの郷	会 場：池袋本町コミュニティセンター隣 回 数：19 回 開 催 日：月 1 回 19 時～20 時 30 分 参加者数：30 人 協力者数：323 人
集合住宅における 茶話会	アトリエ村	会 場：区民ひろば富士見台 回 数：12 回 開 催 日：月 1 回 19 時～20 時 30 分 参加者数：31 人 協力者数：44 人
ゆったり茶の間 (集合住宅コミュニ ティ活性化支援)	西 部	会 場：都営住宅内集会室 回 数：11 回 開 催 日：毎月 1 回 2 時間(日時はその都度調整) 参加者数：147 人 協力者数：43 人
地域貢献検討会議	西 部	会 場：千川の杜地域交流スペース 回 数：6 回 開 催 日：隔月 1 回 参加者数：90 人
高松二丁目町会 安心・安全窓口プレ ート作成・配布	西 部	プレート配付数：950 世帯

【サロン活動等への協力及び立ち上げ・運営支援】

名 称	圏 域	内 容
きずなサロン	いけよんの郷	会 場：池袋本町第二区民集会室 回 数：6 回 開 催 日：偶数月の第 3 土曜日 13 時～15 時 参加者数：114 人 協力者数：82 人
「せんかわ」 ふるさとひろば	西 部	会 場：千川の杜地域交流スペース 回 数：12 回 開 催 日：毎月最終月曜日 10 時 30 分～12 時 参加者数：277 人 協力者数：192 人

【個別及び地域課題の把握のための活動】

名 称	圏 域	内 容
茶かもん会	菊かおる園	会 場：区民ひろば西巢鴨第一 回 数：3 回 開 催 日：日時はその都度調整 参加者数：38 人 協力者数：19 人
おおつか茶かもん	東 部	会 場：区民ひろば南大塚 回 数：7 回 開 催 日：日時はその都度調整 参加者数：139 人 協力者数：48 人
みみよりサロン	西 部	会 場：区民ひろば千早 回 数：10 回 開 催 日：毎月第 1 週水曜日 10 時 30 分～12 時 参加者数：70 人 協力者数：30 人

【地域活動の担い手やボランティアの養成・育成】

名 称	圏 域	内 容
男性のためのボランティアスタート講座 及び 男性ボランティア 交流会	アトリエ村	会場：アトリエ村会議室 回数：1 回 延べ参加者数：8 名 延べ協力者数：3 名
	西 部	会場：千川の杜地域交流スペース、各ボランティア 体験先施設 回数：4 回 延べ参加者数：33 名 延べ協力者数：21 名

めざすまちの姿 IV. 地域の元気がみえるまち

(1) ボランティアセンター機能の充実【地域福祉推進課】

区民の多様なニーズに応じられるボランティアセンターにします。

【ボランティア活動団体数の状況】

単位：件

団体・施設 (団体情報 取得数)	年 度	29	28	27	26	25
	計 画	500	500	450	400	370
	実 績	363	353	360	377	338

(2) 社会参加と生きがいづくりへの支援【全課】

身近な地域で子どもから高齢者まで誰もが生きがいをもって生活できるように、社会参加の場に関する情報発信及び支援を行います。

【区民ミーティングの開催（※再掲）】

単位：回

項目	年度	29	28	前年度対比
	開催回数	14	11	3

(3) 地域の子どもの地域で見守る体制の構築【地域相談支援課】

時代を担う子どもたちが、いきいきと育つように、地域の子どもたちを地域で見守る体制づくりを支援します。

【としま子ども学習支援ネットワーク（とこネット）の事務局運営】

無料学習支援活動をはじめとする子どもの支援活動を、豊島区内で行っている団体・行政機関等の参加により、ネットワーク会議の開催や行事等を行っています。

項目	年度	29	28	前年度対比
	開催回数	12 回	12 回	増減なし
参加団体数（学習会数）		13 団体 17 学習会	9 団体 13 学習会	4 団体 4 学習会

（４）町会・自治会の更なる活性化への協力と支援【全課】

地域の活性化と地域力を高めるため、地域の基礎的組織である町会・自治会の活動に若い世代が参画する機会の拡大を図る事業。

【町会・自治会加入状況】

町会・自治会	年 度	29	28	27	26	25
加入状況	計 画	55・0	60.0	65.0	65.0	70・0
(%)	実 績	52.7	52.7	52.7	52.7	52.7

【町会・自治会活動への協力、支援の状況】

項目	年度	29	28	前年度対比
協力・支援団体数		11 団体	12 団体	△1 団体
協力・支援件数（延べ件数）		25 件	24 件	1 件

（５）ボランティア活動推進事業【地域福祉推進課】

ボランティア活動の理解と参加促進を図るための中核として、ボランティア・市民活動を推進、支援します。

【情報提供】

項目	年度	29	28	27	26	25
ボランティアセンターだよりの発行		年 12 回発行 31,800 部	年 12 回発行 31,800 部	年 12 回発行 31,800 部	年 12 回発行 31,800 部	年 12 回発行 31,800 部
ホームページによる情報提供		随時更新	随時更新	随時更新	随時更新	随時更新

※ センターだよりは、多くの方に身近な場所で入手できるよう、区内公共施設、理美容店、浴場などに配架協力をお願いしています。

【相談受付】

区分	年度	29	28	前年度対比
ボランティア活動相談等に関する相談	ボランティア活動相談	109 件	130 件	△21 件
	ボランティア募集相談	52 件	54 件	△2 件
	その他の相談	821 件	818 件	3 件
	合 計	982 件	1,002 件	20 件

ボランティア 保険の取扱い	基本タイプ	3,096 名	2,433 名	663 名
	天災タイプ	498 名	530 名	△32 名
	合 計	3,594 名	2,963 名	631 名
行事保険の取扱い		318 件	148 件	170 件
行事保険(当日参加対応型)の取扱い		14 件	—	14 件

【活動場所の提供（豊島ボランティアセンター活動室）】

年度 区分	29		28		前年度対比	
	利 用 延件数	利 用 延人数	利 用 延件数	利 用 延人数	利 用 延件数	利 用 延人数
午 前	109 件	820 人	117 件	715 人	△8 件	105 人
午 後	135 件	556 人	143 件	633 人	△8 件	△77 人
夜 間	38 件	191 人	45 件	264 人	△153 件	△73 人
合 計	282 件	1,567 人	305 件	1,612 人	△23 件	△45 人

（６）障害者施設・団体等事業助成【地域福祉推進課】

各種団体が実施する社会福祉の啓発や研修、世代間交流などに対し、事業費の一部を助成する事業。

【助成の状況】

年度 項目	29		28		前年度対比	
	決定数	決定額	決定数	決定額	決定数	決定額
団 体	58 件	9,011,000 円	57 件	8,660,000 円	1 件	351,000 円
町 会	75 件		74 件		1 件	

(7) サロン活動支援事業【地域福祉推進課】

町会・自治会をはじめとする団体等が、高齢者や子育て中の親子などを対象に取り組むサロン活動に対し、助成をはじめとする総合的な支援を行い、高齢者などの閉じこもりを防止し、福祉課題や生活課題の早期発見、早期解決を図ります。

【サロン支援の状況】

年度 項目		29	28	前年度対比
高齢者サロン	団体数(件)	17	23	△6
	助成額(円)	609,750	934,500	△324,750
子育てサロン	団体数(件)	8	7	1
	助成額(円)	460,250	412,100	48,150

(8) 地域福祉推進助成事業【地域福祉推進課】

民間の福祉施設や団体が、地域に根ざして行う先駆的、開拓的、実験的事業の推進と安定した事業運営を支援する事業。

【助成の状況】

年度 項目	29	28	前年度対比
助成団体(件)	5	5	増減なし
助成金額(円)	12,500,000	12,500,000	増減なし

(9) 親子ふれあい助成【地域福祉推進課】

障害児及び多子家庭(18歳未満の子3人以上の家庭)、ひとり親家庭に対する施設利用料の一部助成事業。

【助成の状況】

年度 項目	29	28	前年度対比
件数(件)	56	57	△1
利用者(人)	123	117	6
助成額(円)	280,000	228,000	52,000

【「学生出前定期便」への支援（菊かおる園圏域）】

活動日時	活動範囲	活動内容	活動件数 （延べ）	活動者数 （延べ）
毎週火曜日 9：00～12：00 毎週木曜日 13：00～16：00	大正大学周辺	概ね 30 分程度で行える作業 ・パソコン使用方法説明 ・草むしり ・電球の取り換え ・話し相手 等	77 件	228 人

＜学生出前定期便サロン＞

会 場	回 数	参加者数	参加者の属性
都営西巢鴨二丁目 アパート集会室	1 回	30 人	地域住民、学生、地域福祉サポーター、 高齢者総合相談センター職員 など

【地域活動紹介冊子の作成】

発 行 日	平成 29 年 8 月
発行部数	1,500 部
配 布 先	地域住民、民生児童委員、区民ひろば、区関係部署、福祉関係団体等

【地域活動紹介冊子「Story&Map このまちでみんなと生きていく」の作成】

発 行 日	平成 30 年 3 月
発行部数	2,500 部
取材・掲載団体	インタビュー掲載／34 名・団体 MAP 掲載／116 団体
配 布 先	区内公共施設（区民ひろば、図書館など）、地域活動団体、一般区民など

【映画上映・講演会への協力】

年度 回数	29
1	日 時：平成 29 年 5 月 25 日（木）18：30～20：15
	会 場：豊島区立心身障害者福祉センター
	内 容：①映画「段また段を成して」上映 ②豊島区聴覚障害者協会会長の講演
	主 催：豊島区聴覚障害者協会 後 援：豊島区 協 力：豊島区民社会福祉協議会
	参加者数：63 名
計	回数：1 回 参加者数：63 人

（３）若年層が活躍できる地域福祉活動の創出【地域福祉推進課・地域相談支援課】

若い世代を対象に、ボランティア活動への参加の呼びかけや若い世代向けの情報発信を推進し、地域への関心や地域活動への参加意識の醸成に取り組めます。

【若い世代のボランティア活動への参加の呼びかけ】 <再掲>

単位：人

事業名等	対象者	参加者数
福祉教育支援事業 （福祉体験授業）	小学４年生、５年生、高校１年生	524
福祉教育支援事業 （ボランティア活動参加推奨授業）	大学１年生	245
夏！体験ボランティア	中高生、専門学校生、大学生、社会人等	延 244
学習支援活動ボランティア説明会	大学生、専門学校生、社会人	47

【若年層への区民ミーティングへの参加の呼びかけ】

- ・サービスマーケティング（体験教育）に参加した大学生
- ・社会福祉士養成校からの実習生⇒3つの大学

（４）地域福祉活動をすすめる運営主体となる担い手（リーダー）の育成【地域相談支援課】

地域福祉サポーター事業の充実を図るとともに、ボランティア、NPO、学生等の中から地域福祉活動を率いるリーダーを育成するしくみをつくりまします。

また、地域福祉活動に積極的な人材（キーパーソン）の掘り起こしと支援のためのネットワークづくりを進めます。

めざすまちの姿 V. 協働のしくみがみえるまち

(1) 多様な地域福祉に関する情報の共有化と区民への迅速な発信【地域福祉推進課】

地域における生活課題や福祉情報の共有化を図り、地域福祉活動を進めるとともに、各種団体と豊島区民社会福祉協議会が協働して、魅力ある事業を創出・展開を進めます。

【区民ミーティングの開催（※再掲）】

地 区	開催回数
高齢者総合相談センター圏域（8 か所）	32 回

(2) 知縁団体との連携・協働【全課】

従前から地縁団体が主体となって実施する地域福祉活動と、新たな知縁団体が行う活動に、区内に在住、在勤、在学する勤労者や学生の参加を促す取り組みを進め、地域福祉活動への参加の契機づくりに取り組みます。

【実践事例の状況】

年 度	2 9	2 8	2 7	2 6	2 5
計 画 (実践事例)	1 6	1 6	8		
実 績	1 1 団体 2 5 件	1 2 団体 2 4 件	7 団体 1 2 件		

※「町会・自治会活動への協力、支援の状況」と同じ

(3) 社会福祉協議会事業のPR（重点事業）【総務課・全課】

地域福祉活動計画の基本理念に基づく各事業の推進に向けた豊島区民社会福祉協議会の行動指針と将来の展望をわかりやすく区民に伝えるとともに、コミュニティソーシャルワーク事業が豊島区セーフコミュニティの実践と深く関わる内容である点等のPRを行います。

【啓発活動の取り組み状況】

方法	実施日	内容等
ホームページ上で配信	8/18(金)～	豊島区社会福祉法人地域公益活動「福祉なんでも相談窓口事業」のバナーを設置し、CSWがこの事業に協力することを伝えるとともに、相談窓口である区内の46施設とリンクできるようにした。

【ふくじいLINEスタンプ】

「ふくじいLINEスタンプ」を配信しています。

期間	項目	件数
7/14～9/30	送信数	393 件
	受信数	1631 件

(4) 区との協働事業【総務課・地域福祉推進課】

スポーツのつどい、障害者美術展を区と協働して開催します。

【開催状況】

事業名	内 容	実施時期
スポーツのつどい（区と共催）	3 障害合同による年一回の大会。ボランティアの募集及び活動を支援。 (29 年度 参加者 372 名)	10 月 15 日
障害者美術展の開催	「ときめき想造展」を区と共催 (29 年度最優秀賞他 5 賞 (16 名) に記念品の盾を贈呈)	3 月 18 日

(5) 地域福祉活動計画推進委員会【総務課・全課】

地域福祉活動計画の進行管理および次期（平成 30 年度～35 年度）地域福祉活動計画の策定を行います。

【地域福祉活動計画推進委員会】

○人数：20 名

（内訳：学識経験者 3 名、区民 10 名、福祉関係者 4 名、区関係者等 3 名）

会議名	日時・内容
地域福祉活動計画 推進委員会	○ 第 1 回地域福祉活動計画推進委員会（平成 29 年 5 月 29 日開催） ・ 地域福祉活動計画の改定方針 ・ 計画改定のスケジュール ・ 作業部会およびプロジェクトチームについて ・ 区民ミーティングへの説明 ・ 福祉のまちづくりフォーラムについて ● 第 1 回作業部会（平成 29 年 6 月 5 日開催） ・ 地域福祉活動計画の改定方針 ・ 計画改定のスケジュール ・ 作業部会およびプロジェクトチームについて ・ 区民ミーティングへの説明 ・ フォーラム「福祉はまちづくり」の実施について ・ 分野別ヒアリングの実施について ● 第 2 回作業部会（平成 29 年 7 月 10 日開催） ・ 地域福祉活動計画（平成 28 年度）事業報告 ・ 区民ミーティングの実施報告 ・ 分野別ヒアリングの実施について ○ 第 2 回地域福祉活動計画推進委員会（平成 29 年 7 月 24 日開催） ・ 「地域包括ケアの深化・地域共生社会の実現」について ・ 地域福祉活動計画（平成 28 年度）事業報告 ・ 区民ミーティングの実施報告 ・ 分野別ヒアリングの実施について ・ 新計画・主な事業（14 事業）の見直しについて ● 第 3 回作業部会（平成 29 年 9 月 21 日開催） ・ 地域福祉活動実践団体ヒアリング結果 ・ 地域福祉活動計画の変更点 ・ 新計画、主な事業（案）の検討 ○ 第 3 回地域福祉活動計画推進委員会（平成 29 年 10 月 19 日開催） ・ 地域福祉活動実践団体ヒアリング結果について ・ 地域福祉活動計画の変更点について ・ 新計画、主な事業（14 事業）の見直し（案）について ・ 今後のスケジュールについて ・ 「福祉はまちづくり」フォーラムの開催

	● 第4回作業部会（平成29年11月20日開催） ・新計画（素案）の検討 ○ 第4回地域福祉活動計画推進委員会（平成30年1月18日開催） ・新計画、（案）の提示 ● 第5回作業部会（平成29年12月18日開催） ・新計画（案）の検討 ○ 第5回地域福祉活動計画推進委員会（平成30年2月15日開催） ・新計画の決定
--	---

（6） 役員会議等【総務課】

理事会、評議員会等の開催。

【正副会長会】

会議名	開催日・主な内容	回数
正副会長会	○ 第1回正副会長会【平成29年6月5日（月）】 ・平成28年度事業報告及び決算について ・評議員会の召集の決定について ・損害賠償請求訴訟に基づく強制競売の申し立てについて（その他報告） ○ 第2回正副会長会【平成29年11月8日（水）】 ・平成29年度資金収支補正予算（補正第1号）について ・事務局規程の一部改正について ・個人情報保護規程の全部改正について ・職員就業規則の一部改正について ・任期付職員就業規則の一部改正について ・無期転換職員就業規則の制定について ・経理規程の一部改正について ・評議員会の召集の決定について ・29年度上半期事業報告及び収支報告について（報告） ・新たな訴訟が提起されたことについて（その他報告） ○ 第3回正副会長会【平成30年3月12日（月）】 ・平成29年度資金収支補正予算（補正第2号）について ・30年度事業計画及び収支予算について ・評議員会の召集の決定について ・不動産仮処分決定の取下げ及び保証金の取戻し請求について（その他報告）	3回

【役員会議】

会議名	開催日・主な内容	回数
理事会	○ 第1回理事会【平成29年6月7日（水）】 ・平成28年度事業報告及び決算について ・第1回評議員会の召集の決定について ・損害賠償請求訴訟に基づく強制競売の申し立てについて（その他報告） ○ 第2回理事会【平成29年7月3日（月）】 ・会長の選任について ・副会長の選任について ・常務理事の選任について ・名誉会長及び相談役の設置について ・評議員選任候補者の推薦について ・感謝状被贈呈者の決定について ・第2回評議員会の召集の決定について ○ 第3回理事会【平成29年11月9日（木）】 ・平成29年度資金収支補正予算（補正第1号）について ・事務局規程の一部改正について ・個人情報保護規程の全部改正について ・職員就業規則の一部改正について ・任期付職員就業規則の一部改正について ・無期転換職員就業規則の制定について ・経理規程の一部改正について ・第3回評議員会の召集の決定について ・29年度上半期事業報告及び収支報告について（報告） ・新たな訴訟が提起されたことについて（その他報告） ○ 第4回理事会【平成30年3月12日（月）】 - 第4回理事会は、理事の出席数の不足により不成立となったため、定款第31条第2項の規定に基づき、平成30年3月13日（火）に決議の省略の手続きを行ないました。 - この手続きで、次の議案は決議があったものとみなすことになりました。 ・平成29年度資金収支補正予算（補正第2号）について ・30年度事業計画及び収支予算について ・第4回評議員会の召集の決定について ・不動産仮処分決定の取下げ及び保証金の取戻し請求について（その他報告）	5回
評議員会	○ 第1回評議員会【平成29年6月23日（金）】 ・平成28年度事業報告及び決算について ・理事及び監事の選任について ・損害賠償請求訴訟に基づく強制競売の申し立てについて（その他報告） ○ 第2回評議員会【平成29年7月13日（水）】 ・理事の選任について ・会長の選任について（報告） ・副会長の選任について（報告）	4回

	・ 常務理事の選任について（報告） ・ 名誉会長及び相談役の設置について（報告） ・ 感謝状の贈呈について（報告） ○ 第 3 回評議員会【平成 29 年 11 月 28 日（火）】 ・ 平成 29 年度資金収支補正予算（補正第 1 号）について ・ 経理規程の一部改正について ・ 29 年度上半期事業報告及び収支報告について（報告） ・ 個人情報保護規程の全部改正について（報告） ・ 新たな訴訟が提起されたことについて（その他報告） ○ 第 4 回評議員会【平成 30 年 3 月 28 日（水）】 ・ 平成 29 年度資金収支補正予算（補正第 2 号）について ・ 30 年度事業計画及び収支予算について ・ 不動産仮処分決定の取下げ及び保証金の取戻し請求について（その他報告）	
--	---	--

【監 査】

監 査	開催日・内容	回数
監事監査	○ 平成 29 年 5 月 25 日（木）実施 ・ 平成 28 年度事業報告及び決算に関する監査 ○ 平成 29 年 11 月 1 日（水）実施 ・ 平成 29 年度上半期事業報告及び収支報告に関する監査	2 回

【各種委員会】

委員会名	開催日・内容	回数
評議員選任・解任委員会	○ 平成 29 年 7 月 5 日（水）開催 ・ 評議員の選任について	1 回
赤い羽根共同募金、「歳末たすけあい・地域福祉活動募金」実施委員会	○ 平成 29 年 7 月 19 日（水）開催 ・ 豊島区の取り組みについて	1 回
配分推せん委員会	○ 平成 29 年 6 月 30 日（金）開催 ・ 29 年度の運営、28 年度の使途報告他	1 回
豊島区社会福祉法人ネットワーク会議	○ 平成 29 年 5 月 18 日（木）開催 ・ 平成 29 年度「福祉なんでも相談窓口事業の運営 (1) これまでの確認事項について (2) PR 用リーフレット（案）について (3) 実績報告について (4) CSW の施設訪問について ○ 平成 30 年 2 月 27 日（火）開催 (1) 平成 29 年度「福祉なんでも相談窓口事業」の実績について (2) 豊島区社会福祉法人ネットワーク会議 平成 29 年度予算・決算（案）について (3) 豊島区社会福祉法人ネットワー	2 回

	ク会議 平成 30 年度予算(案)について	
--	-----------------------	--

(7) 感謝状・表彰状贈呈【総務課】

社会福祉協議会の事業の進展並びに、地域の社会福祉の向上に功労のあった方に感謝状を贈呈し表彰します。

【感謝状贈呈】

単位：件

年度		29	28	前年度比較
区分				
社会福祉 功労	役 員	48	1	47
	町会長	8	4	4
	民生委員児童委員	49	4	45
寄 付		16	25	△9
会長特認功労		13	8	5
永年職員功労者		0	1	△1
計		134	43	91

(8) 広報事業【総務課】

会報誌「豊島福祉」、広報誌「トモニーつうしん」の発行及びホームページを運営します。

【会報誌】

会 報 誌	発行回数	発行部数	備 考
豊島福祉	4 回	各 7,000 部	・ A4 版 8 頁 ・ 会員へ民生委員・児童委員による個別配付及び事務局から発送

【広報誌】

広 報 誌	発行回数	発行部数	備 考
トモニーつうしん	3 回	90,000 部	・ A3 版 4 頁 ・ 区民へ新聞折込みにより配布

【ホームページアクセス件数】

単位：件

年度 \ 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月
29	2, 212	2, 574	2, 961	2, 944	2, 526	2, 277	2, 637	2, 123
28	2, 482	2, 504	3, 716	2, 513	2, 213	1, 783	1, 935	2, 178

年度 \ 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
29	2, 259	2, 496	2, 019	2, 094	29, 122
28	1, 990	2, 071	1, 895	2, 164	27, 444

(9) 寄付金等の受領及び活用【総務課】

【寄付受領の状況】

年度		29	28	前年度対比
項目	金額(円)	5, 010, 513 円	6, 570, 518 円	△1, 560, 005 円
	件数(件)	72 件	82 件	△10 件
	物品寄付(件)	33 件	26 件	7 件

【主な物品寄付】

品 目	配付先等
観劇招待券（ミュージカル、サーカス、音楽コンサート）	ひとり親家庭、障がい者（児）がいる家庭、高齢者世帯、東日本大震災で区内に避難されている方
車椅子、雑巾、米、食品等	特別養護老人ホーム等社会福祉施設や高齢者サロン、子ども食堂

(10) 共同募金運動【総務課】

【募金実績】

10 月から実施のため実績なし。

【募金の使いみち】

○赤い羽根共同募金

単位：円

項 目	金 額	内 容 ・ 備 考
小地域活動費（町会）	758,036	各戸募金の 8%相当額（29 年度配分）
事務費（一般）	473,773	募金総額の約 5%相当額（30 年度配分）
事務費（推せん委員会）	284,263	募金総額の約 3%相当額（30 年度配分）
地域配分（B 配分）	6,159,049	募金総額の 65%相当額（31 年度配分）
全都配分（A 配分）	1,800,340	都内の福祉施設等に配分（19%相当額）
合 計	9,475,461	

○歳末たすけあい・地域福祉募金

単位：円

項 目	金 額	内 容 ・ 備 考
町会事務費	927,539	募金総額の 10%相当額（29 年度配分）
事務費	22,491	
地域福祉活動費	8,550,275	募金総額の 90%相当額（30 年度配分）
合 計	9,500,305	

【委員会開催等の状況】

委員会名	開催日・内容	回数等
赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動実施委員会	<u>7月19日開催</u> ・平成28年度共同募金実績報告 ・平成29年度共同募金運動について ・豊島地区の取り組みについて	1回
配分推せん委員会	<u>6月30日開催</u> ・平成28年度共同募金実績報告 ・平成26年度共同募金B配分（27年度申請・28年度使用分）使途報告 ・平成27年度共同募金B配分（28年度申請・29年度使用分）決定報告 <u>1月25日開催</u> ・平成29年度共同募金運動報告 ・平成29年度赤い羽根地域配分（B配分）の使用配分について ・歳末たすけあい募金使用配分について	2回
配分施設視察	対象施設：B配分施設 期 日：12月11日～2月19日 視察対象：B配分施設 視察施設：地域活動支援センター、就労継続支援B型施設、保育園等 視 察 者：17人（配分推薦委員12人、職員5人）	11か所

（１１）会員制度の運営【総務課】

区民や各種企業・団体に社協の会員になっていただき、会費を納めていただくことにより、区民の地域福祉活動の促進、地域福祉コミュニティの基盤強化、地域福祉の充実を図ります。

【会員数（各年度末現在）】＜再掲＞

単位：件

区分 \ 年度	29	28	前年度対比
個 人	4,080	4,199	△119
団 体	323	321	2
施 設	58	57	1
賛 助	138	140	△2
合 計	4,599	4,717	△118

【会員数の推移（各年度末現在）】＜再掲＞

単位：件

年度 区分	29	28	27	26	25
個 人	4,080	4,199	4,313	4,438	4,530
団 体	323	321	315	314	298
施 設	58	57	58	55	54
賛 助	138	140	145	152	162
合 計	4,599	4,717	4,831	4,959	5,044

【会費収納状況】＜再掲＞

年度 区分	29		28		前年度対比	
	納入件数 (件)	金 額 (円)	納入件数 (件)	金 額 (円)	納入件数 (件)	金 額 (円)
個 人	3,362	4,994,000	3,793	5,339,500	△431	△345,500
団 体	285	1,238,000	279	1,233,000	6	5,000
施 設	41	196,000	50	241,000	△9	△45,000
賛 助	100	418,000	112	455,000	△12	△37,000
合 計	3,788	6,846,000	4,234	7,268,500	△446	△422,500

【会費収納状況の推移】＜再掲＞

単位：円

年度 区分	29	28	27	26	25
個 人	4,994,000	5,339,500	5,563,700	5,127,500	6,202,000
団 体	1,238,000	1,233,000	1,219,000	906,000	1,218,000
施 設	196,000	241,000	247,000	236,000	248,000
賛 助	418,000	455,000	471,000	470,000	557,000
合 計	6,846,000	7,268,500	7,500,700	6,739,500	8,225,000

【地域福祉サポーター制度の推進】＜再掲＞

項 目	回 数	参加者数
地域福祉サポーター説明会	4 回	38 人
スタート研修	5 回	54 人

（５）敬老の日訪問【地域相談支援課・全課】

高齢者福祉課と豊島区敬老祝品贈呈事業にかかる事業協力に関する協定を締結し、新 100 歳及び 100 歳超の対象となる方に対して、町会長及び民生委員児童委員と一緒に該当者を訪問し、敬老祝品の贈呈と安否確認をします。

【訪問状況】

単位：人

年度 項目	29		28		前年度対比	
	在宅数	施設入所者数	在宅数	施設入所者数	在宅数	施設入所者数
新 100 歳	41	6	37	7	4	△1
100 歳超	47	28	50	22	△3	6
計	122		116		6	

（６）福祉教育推進・研修事業【地域福祉推進課】

体験ボランティア・ボランティア講座の実施、小中学校等教育機関が実施する体験学習等への職員派遣や企業研修等の支援を行います。

【講座・体験ボランティア等】

年度 項目	29	28	前年度対比
ボランティア活動入門講座	3 回実施 参加者 31 人	3 回実施 参加者 14 人	17 人
男性のためのボランティア入門講座	3 回実施 参加者 21 人	1 回実施 参加者 5 人	16 人
夏！体験ボランティア	参加者 延 244 人 受入施設 82 ヶ所	参加者 延 215 人 受入施設 75 ヶ所	参加者 延 29 人 受入施設 7 ヶ所
精神保健福祉ボランティア講座	参加者 延 27 人 (3 回連続講座)	参加者 延 39 人 (3 回連続講座)	参加者 延△12 人

傾聴ボランティア入門講座	—	参加者 延 66 人 (3 回連続講座)	
手づくり 布おもちゃ教室	—	14 人	
日本語でできる国際交流！ 日本語学習支援ボランティア	26 人	—	
障害者サポート講座 (区主催事業)	第 1 回実施 参加者 59 人 (拡大講座)	4 回実施 参加者 88 人	△29 人

【福祉教育支援事業】

- ・福祉学習へのサポート
- ・区立小中学校における福祉学習の講師謝礼の助成

年度 項目	29			28		
	学校名	内容	参加者	学校名	内容	参加者
福祉教育支援事業	要小学校	車いす体験	4 年生 65 人 5 年生 56 人	要小学校	車いす体験	5 年生 54 人 6 年生 41 人
	富士見台小学校	車いす・アイマスク体験	4 年生 48 人	富士見台小学校	車いす・アイマスク体験	4 年生 44 人
	清和小学校	①白杖・アイマスク体験 ②車いす・高齢者疑似体験・聴覚障がい体験 ③ゲストティチャーのコーディネート	4 年生 82 人	川村小学校	ボランティア活動について	6 年生 91 人
	池袋第三小学校	ゲストティチャー(視覚障がい者障がい者)のコーディネート	4 年生 61 人			
				千歳世橋中学校	高齢者疑似体験、車いす・アイマスク体験	1 年生 124 人 2 年生 156 人 3 年生 130 人
	千早高校	防災体験学習	1 年生 212 人	千早高校	防災体験学習	1 年生 210 人

	帝京平成大学	ボランティア入門講座	言語聴覚学科 1年生 70人 作業療法学科 1年生 65人 臨床心理学科 1年生 110人	帝京平成大学	ボランティア入門講座	言語聴覚学科 1年生 67人 作業療法学科 1年生 74人 臨床心理学科 1年生 120人 3年生 80人
--	--------	------------	--	--------	------------	---

【区立小中学校の福祉学習助成】

年度 項目	29	28
福祉学習の講師謝礼の助成	—	高南小学校

【企業等への出張講座】

年度 項目	29			28		
	派遣先	内容	参加者	派遣先	内容	参加者
出張講座	(株)MKR	車いす体験	30人	巣鴨地区民生児童委員協議会	高齢者疑似体験・車いす体験	46人
	民生児童委員協議会（高齢福祉部会）	高齢者疑似体験・車いす体験	26人	(株)セキュリティ・アーネスト	車いす体験・ブラインドウォーク	16人
				おおつか茶かもん（茶話会）	高齢者疑似体験・車いす体験	25人

（７）給食ボランティアグループ助成事業【地域福祉推進課】

地域との交流の乏しいひとり暮らし高齢者に、バランスの取れた食事を提供し、健康の増進、孤独の解消及び地域社会との交流の促進を図る給食ボランティアグループの取り組みを支援します。

【支援の状況】

単位：（円/数）

年度 項目	29		28		前年度対比	
	助成額	食数	助成額	食数	助成額	食数
老人食を考える会 千早会場	1,043,460	2,103	1,020,840	2,193	22,620	△90
豊友会	497,800	711	578,964	718	△81,164	△7
会場使用料分助成	215,760	—	215,760	—	増減なし	—
合 計	1,757,020	2,814	1,815,564	2,911	△58,544	△97

協力者数	21 人	21 人	増減なし
給食受給者数	100 人	108 人	△8 人

※食材費、活動費、細菌検査料などに対する助成

(8) 不要入れ歯回収事業【地域福祉推進課】

不要となった入れ歯を回収し、それに含まれる貴金属をリサイクルし、その収益をユニセフを通じて世界の子どもたちの支援や地域福祉活動の資金として活用します。

【回収等の状況】

年度 項目		29	28	前年度対比
回 収 量		491 g	1,324 g	△833 g
売 却 額		13,058 円	118,313 円	△105,255 円
使い道	ユニセフ	5,223 円	47,325 円	△42,102 円
	社会福祉協議会	5,223 円	47,325 円	△42,102 円
	リサイクル協会	2,612 円	23,663 円	△21,051 円
※回収箱設置場所 東池袋分庁舎 4 階、西部区民事務所				

※平成 30 年 3 月末で事業終了となりました。

(9) 使用済み切手の回収・活用【地域福祉推進課】

回収した使用済みの切手を、ボランティア団体が整理し、売却益を地域福祉事業に活用します。

【回収・売却状況】

年度 項目		29	28	前年度対比
回収量（売却量）		109.64kg	60.7kg	48.94 kg
売 却 額		74,215 円	37,043 円	37,172 円

※平成 23 年度より、池袋周辺の郵便局の協力を得て、使用済み切手の回収箱を設置しています。

外出介助	件 数（件）	1,801	1,819	2,100	2,438	2,313
	構成比（％）	17.1	16.8	18.3	18.9	16.9
買い物・薬取り	件 数（件）	940	612	812	946	1,187
	構成比（％）	8.9	5.7	7.1	7.3	8.7
話し相手・留守番	件 数（件）	1,023	1,226	1,286	1,485	1,488
	構成比（％）	9.7	11.3	11.2	11.5	10.9
簡単な介護	件 数（件）	251	431	411	524	739
	構成比（％）	2.4	4.0	3.6	4.1	5.4
その他	件 数（件）	742	743	531	783	495
	構成比（％）	7.0	6.9	4.6	6.1	3.6
訪問時休止	件 数（件）	33	33	36	40	69
	構成比（％）	0.3	0.3	0.3	0.3	0.5
初回訪問	件 数（件）	218	222	290	298	342
	構成比（％）	2.1	2.1	2.5	2.3	2.5
合 計	件 数（件）	10,546	10,826	11,452	12,925	13,667
	構成比（％）	100	100	100	100	100

【研修・交流会・講演会の実施】

年度 項目	29			28		前年度対比	
	回数	人数	主な内容	回数	人数	回数	人数 (総人数)
説明会 (単独)	4 回	14 人 男 5 人 女 9 人	・ 事業内容の説明 会員登録	8 回	35 人 男 7 人 女 28 人	△4 回	△21 人 男 2 人 女 19 人
説明会 (3 事業合同)	6 回	48 人 男 18 人 女 30 人	・ 事業内容の説明 事業紹介 DVD 視聴 会員登録	—	—	6 回	48 人 男 18 人 女 30 人
入門研修	9 回	34 人 男 11 人 女 23 人	・ 協力会員としての 心がまえや利用者 への接し方 ・ 車椅子の操作方法 と高齢者疑似体験	13 回	31 人 男 5 人 女 26 人	△5 回	3 人 男 6 人 女 △3 人
実技研修	1 回	18 人 男 2 人 女 16 人	・ 【テーマ】家庭に潜 む「カビ」の恐怖	3 回	55 人 男 8 人 女 47 人	△2 回	△37 人 男 △6 人 女 △31 人

※リリーフ 研修	1回	3人 男 0人 女 3人	・地域の社会資源を 学ぶ（高田介護予 防センター見学）	1回	5人 男 0人 女 5人	増減 なし	△2人 男 増減なし 女 △2人
協力会員 サロン	1回	6人 男 1人 女 5人	・協力会員同士の交 流の場としてサロ ンを開催	3回	29人 男 0人 女 29人	△2回	△23人 男 1人 女 △24人
研修・交流 会(3事業合 同)	1回	10人 男 5人 女 5人	・【研修会のみ】 救命講座	1回	21人 男 6人 女 15人	増減 なし	△11人 男 △1人 女 △10人
公開 講演会	1回	15人 男 1人 女 14人	・より地域で輝ける 自分を目指すファ ッションに関する 講演会				

※リリーフ…特定協力会員(福祉リリーフチーム)は、緊急的に家事、介護等の援助を必要とする者にサービスを提供する。

〔会議の開催〕

会 議 名	議 題 等	開 催 日
在宅福祉サービス事業 運営委員会	・前年度事業報告及び決算について	平成 29 年 6 月 1 日
	・上半期事業報告 ・今後の取り組みについて ・リボンサービス活動事例紹介	平成 29 年 11 月 30 日
	・下半期の取り組み成果 ・平成 30 年度事業計画及び予算について ・アンケート調査について	平成 30 年 3 月 22 日

〔在宅福祉サービス通信の発行〕

発行回数	発行部数	発行日
2 回	2,000 部（1 回 1,000 部）	平成 29 年 5 月 19 日 平成 30 年 2 月 19 日

(4) 困りごと援助サービス事業【地域福祉推進課】

65歳以上のひとり暮らしの方や高齢者世帯、障害者のみの世帯、高齢者と障害者のみの世帯の方を対象に、日常生活におけるちょっとした困りごとについて、地域の協力員が訪問して対処します。

【活動状況の推移】

年度 項目	29	28	27	26	25
サービス利用延人数（人）	166	173	193	163	162
サービス利用延時間数（時間）	112	124.5	132	116	113.5
協力員登録者数（人）	53	35	26	17	22

【対象者別サービス提供件数】

年度 区分		29	28	27	26	25
ひとり暮らし 高齢者	件 数（件）	135	141	204	149	163
	構成比（％）	69.6	65.6	83.6	71.0	76.9
高齢者世帯	件 数（件）	26	31	25	30	29
	構成比（％）	13.4	14.4	10.3	14.3	13.7
ひとり暮らし 障害者	件 数（件）	17	13	6	9	11
	構成比（％）	8.8	6.0	2.5	4.3	5.2
障害者世帯	件 数（件）	4	6	4	6	3
	構成比（％）	2.0	2.8	1.6	2.9	1.4
障害者と高 齢者世帯	件 数（件）	5	20	4	12	3
	構成比（％）	2.6	9.3	1.6	5.7	1.4
その他	件 数（件）	7	4	2	4	3
	構成比（％）	3.6	1.9	0.8	1.9	1.4
合 計	件 数（件）	194	215	244	210	212
	構成比（％）	100	100	100	100	100

【内容別サービス提供件数】

年度 項目		29	28	27	26	25
電気関係	件 数（件）	74	81	73	64	61
	構成比（％）	38.2	37.7	29.9	30.5	28.8
水道関係	件 数（件）	12	15	11	7	15
	構成比（％）	6.2	7.0	4.5	3.3	7.1
簡易作業（簡易な家具の移動等）	件 数（件）	103	117	158	136	132
	構成比（％）	53.1	54.4	64.8	64.8	62.3
その他	件 数（件）	3	0	0	0	2
	構成比（％）	1.5	0.0	0.0	0.0	0.9
訪問時休止	件 数（件）	2	2	2	3	2
	構成比（％）	1.0	0.9	0.8	1.4	0.9
合 計	件 数（件）	194	215	244	210	212
	構成比（％）	100	100	100	100	100

【研修・交流会等の実施】

年度 項目	29			28		前年度対比	
	回数	人数	主な内容	回数	人数	回数	人数 （総人数）
説明会 （単独）		15 人 男 12 人 女 3 人		2 回	5 人 男 4 人 女 1 人	2 回	10 人
説明会 （再掲：3 事業合同）	6 回	48 人 男 18 人 女 30 人	・ 事業内容の説明 事業紹介 DVD 視聴 会員登録	—	—	6 回	48 人 男 18 人 女 30 人
出張 事業説明	3 回	87 人	・ 西部高齢者総合相談センター地区懇談会 ・ 区民ひろば西巣鴨第一 ・ 都営駒込二丁目アパート集会室	—	—	3 回	75 人
研 修 交流会	1 回	9 人 男 8 人 女 1 人	高齢者を狙う悪質商法の手口	1 回	12 人 男 12 人 女 0 人	増減なし	△3 人

(5) ハンディキャブ運行事業（福祉移送サービス）【地域福祉推進課】

心身障がい、高齢・疾病等で外出が困難な方を対象に、地域の協力会員の協力を得て実施する会員制の福祉有償運送サービスです。あわせてリフト付自動車の貸出しも行います。

【登録会員数】

単位：人/件

年度			29	28	27	26	25
区分							
協力会員	男		19	20	20	23	25
	女		1	1	1	1	1
	計		20	21	21	24	26
利用会員	個人	男	69	72	78	77	75
		女	84	78	87	91	101
	団体		3	3	3	2	3
	計		156	153	168	170	179

【ハンディキャブ利用状況】

年度			29	28	27	26	25
項目							
運行件数 (件)	区域内		1,920	1,815	1,949	2,017	1,965
	区域外		857	916	1,287	1,244	1,010
	計		2,777	2,731	3,236	3,261	2,975
走行距離 (km)	区域内		22,798	22,570	23,395	26,691	25,845
	区域外		10,648	12,825	16,146	17,591	14,413
	計		33,446	35,395	39,541	44,282	40,258

【対象別利用状況】

年度			29	28	27	26	25
項目							
高齢者	件数(件)		1,427	1,292	1,198	1,136	1,466
	構成比(%)		51.4	47.3	37.0	40.9	49.2
障害者	件数(件)		1,328	1,397	1,968	1,889	1,464
	構成比(%)		47.8	51.2	60.8	57.9	49.2

団 体	件数(件)	0	4	17	17	30
	構成比(%)	0.0	0.1	0.5	0.5	1.0
その他	件数(件)	22	38	53	19	15
	構成比(%)	0.8	1.4	1.6	0.5	0.5
合 計	件数(件)	2,777	2,731	3,236	3,261	2,975
	構成比(%)	100	100	100	100	100

【利用目的別運行状況】

年度 項目		29	28	27	26	25
病院への通 院、入退院、 外泊等	件数(件)	1,705	1,675	2,217	2,341	2,211
	構成比(%)	61.4	61.3	68.5	71.7	74.3
身障センター 等施設・学校 の通所	件数(件)	515	407	486	435	341
	構成比(%)	18.5	14.9	15.0	13.3	11.4
団体の会合・ 行事等参加	件数(件)	0	9	1	12	38
	構成比(%)	0.0	0.3	0.03	0.3	1.2
文化活動加、 レクリエーシ ョン、小旅行	件数(件)	364	438	401	371	346
	構成比(%)	13.1	16.0	12.4	11.3	11.6
家事、行事(墓 参・冠婚葬祭)	件数(件)	5	41	23	36	1
	構成比(%)	0.2	1.5	0.7	1.1	0.03
その他	件数(件)	188	161	108	66	38
	構成比(%)	6.8	5.9	3.3	2.0	1.2
合 計	件数(件)	2,777	2,731	3,236	3,261	2,975
	構成比(%)	100	100	100	100	100

【研修・交流会等の実施】

年度 項目	29			28		前年度対比	
	回数	人数	主な内容	回数	人数	回数	人数 (総人数)
説明会 (再掲:3事業合同)	6回	48人 男18人 女30人	・事業内容の説明 事業紹介 DVD 視聴、会員登録	—	—	6回	48人 男18人 女30人
研修交流会	2回	14人 男14人 女0人	・【外部研修】高齢ドライバーについて考える講演会「運転、大丈夫ですか？」 ・【研修交流会】安心できる運転に向けて	1回	11人 男11人 女0人	1回	3人 男3人 女増減なし
説明・試乗会	1回	4人 男4人 女0人	・事業内容の説明 事業紹介 DVD 視聴、会員登録 ・試乗会	—	—	1回	4人 男4人 女0人

(6) 中央高齢者総合相談センター（中央地域包括支援センター）の運営
【地域福祉推進課】

高齢者の健康維持、生活の安定や保健・医療の向上、福祉の増進を包括的に進めるため、総合的な相談・支援、介護予防マネジメント、虐待の早期発見・防止などの権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメント支援を行います。

【相談実績】

単位：件

年度 項目	相談方法				
	来所	電話	訪問	その他	計
29	957	1,979	447	46	3,429
28	1,140	2,105	584	84	3,913
前年度対比	△191	△136	△144	△38	△509

【相談者別相談件数】

単位：件

項目 \ 年度	29	28	前年度対比
本人	750	878	△128
家族等	1,009	1,188	△179
地域住民	92	74	18
ケアマネジャー	693	617	76
関係機関	866	1,142	△276
その他	19	14	5
合計	3,429	3,913	△484

【相談内容別状況】

単位：件

項目 \ 年度	相談内容												
	介護保険	連介護予防プラン関	介護予防事業	一般施策	医療・看護・保険	権利擁護	虐待	生活・経済	障害者制度	他の在宅サービス	その他	認知症	計
29	1,968	907	16	493	1,466	539	95	841	26	264	714	722	8,051
28	2,126	729	33	561	1,622	627	86	1,454	62	206	814	575	8,895
前年度対比	△158	178	△17	△68	△156	△88	9	△613	△36	58	△100	147	△843

【相談内容】※1件の相談に関して複数の項目に関連するため、相談件数と一致はしません。

【事業実施状況】

単位：件

項目 \ 年度	包括的支援事業		介護予防ケアマネジメント作成件数	予防給付プラン作成件数
	一般施策の申請受付	要介護認定申請受付		
29	295	629	1,491	1,115
28	357	841	704	1,578
前年度対比	△62	△212	787	△463

※平成28年4月から予防給付プランのうち、通所、訪問サービスのみを利用中の方は介護予防ケアマネジメントに移行。

【会議・地域活動等実施状況】

単位：回

項目 年度	センター長 連絡会	地域ケア会議 (地区懇談会)	地域ケア会議 (個別会議)	所内検討会議	出張相談、地域の 会議体、地域 活動への参加
29	12	9	39	12	55
28	12	15	30	13	45
前年度 対 比	0	△6	9	△1	10

※平成 29 年 4 月 1 日から「包括実務担当者連絡会」の名称が「センター長連絡会」に変更になりました。

○地域ケア会議（地区懇談会）の開催

（目的）まち全体で高齢者を見守り、地域住民、各関係機関、各種相談窓口と連携するネットワークづくりを目指して、高齢者総合相談センター・見守り支援事業担当は、地域ケア会議を開催しています。

【地区懇談会及び準備会の開催】

開催回数	内 容	延参加者数
3 回	認知症の方が地域で安心して暮らせるために	計 120 人 男性 38 人 女性 82 人

○お年寄り 110 番ステッカー普及委員会（地域活動）

地域懇談会において、「地域の関係者でネットワークを構築したい。」「高齢者が相談できる窓口が地域であまり知られていない。」などの意見や課題があげられ、“ステッカーによる周知”が提案されました。

その後、有志のケアマネジャー・民生児童委員を中心に「お年寄り 110 番ステッカー普及委員会」が立ち上がり、ステッカーが完成しました。

【目的・期待できる効果】

- ・ 相談の目印になる
- ・ 必要な支援を受けるきっかけになる
- ・ 地域の協力によってつながる



【お年寄り 110 番ステッカー普及委員会開催状況】

開催回数	内容	延参加者数
3 回	お年寄り 110 番ステッカーの普及活動について	計 28 人 男性 16 人 女性 12 人

【お年寄り 110 番ステッカー普及委員及びステッカーの登録団体及び個人の状況】

お年寄り 110 番ステッカー普及委員	包括、CSW、ケアマネジャー	9 名
ステッカーの登録団体及び個人	介護事業所、医療機関、町会、コンビニ、喫茶店、商店、金融機関、企業等	33 件

○包括的・継続的ケアマネジメント（ケアマネジャーの後方支援）
要介護状態にある方に適切な支援が行われるようケアマネジャーを支援しています。

【ケアマネジャー地区懇談会の開催状況】

単位：回

項目 \ 年度	29	28	前年度対比
ケアマネジャー地区懇談会	5	5	増減なし

○地域づくり・健康づくり

【一般介護予防事業「介護予防サロン」】

（目的）

高齢者を対象にサロン形式で地域の高齢者が参加し、介護予防プログラムと交流の機会を提供しています。月 1 回開催。

単位：回

項目 \ 年度	29	28	前年度対比
開催回数	12	12	増減なし

○認知症の支援

認知症カフェの実施（出前カフェあったか）

（目的）

「出前カフェあったか」は、ご近所の方、認知症が心配な方、介護をしているご家族など、どなたでも自由に利用でき交流できる「みんなの居場所」となることを目指し、参加者相互の交流や情報交換、勉強会などを実施します。

【認知症カフェの実施状況】

No.	実施日	内 容	延参加人数
1	4月27日	暮らしの「何でも相談会」「CSWについて」	計 165人 男性 40人 女性 125人
2	5月25日	カフェタイム	
3	6月22日	もの忘れ外来について	
4	7月27日	脳トレーニング	
5	8月24日	地域福祉活動計画 分野別ヒアリング	
6	9月28日	感染症予防	
7	10月26日	もの忘れ相談のコツ	
8	11月30日	高齢者を狙う悪徳商法の手口	
9	12月21日	認知症の方の気持ちを理解するには	
10	1月25日	暮らしの「何でも相談会」「回想法」	
11	2月22日	カフェタイム	
12	3月22日	暮らしの「何でも相談会」「福祉用具について」	

○認知症介護者の会

（目的）認知症高齢者を介護する方の相談や困りごと等を、介護者同士で話し合う場である『介護者の会』が円滑に開催できるように、認知症サポーターの支援を行います。

単位：回

年度	29	28	前年度対比
項目			
開催回数	12	12	増減なし

○医療・介護連携

中央包括圏域多職種連携の会

（目的）

地域で顔の見える医療・介護の連携を目指して、多職種連携の会を開催しました。
多職種間での交流を深め、よりよい医療介護サービス、地域包括ケアシステムの構築を目的としています。

単位：人

開催日	内容	参加人数
7月5日（水）	①宣伝の会 「訪問介護・通所介護・定期巡回・小規模多機能の説明と事業所のPR」 ②グループワーク[テーマ/多職種連携でうまくいったこと、いかなかったこと]	計 70 男性 28 女性 42
12月2日（金）	① MCS を活用した個別事例の紹介 ② グループワーク「 MCS の活用について」	計 56 男性 21 女性 35

※平成 28 年度から実施

○中央包括圏域多職種連携コアメンバー会議

（目的）

中央包括圏域多職種連携の会（全体会議）を開催するために、地域の関係機関からコアメンバーとなる方を選出し準備会を開催しました。

【中央包括圏域多職種連携コアメンバー会議開催状況】

単位：人

開催回数	内容	延参加人数
6 回	中央包括圏域多職種連携の会（全体会議）のテーマ設定や当日の進行、会の周知方法など打ち合わせ	計 102 男性 49 女性 53

【ひとり暮らし等高齢者の見守り支援事業】

○相談等対応時の連携（つなぎ）先

単位：件

項目 \ 年度	29	28	前年度対比
区内 8 か所地域包括支援センター	642	769	△188
区役所（福祉事務所等）	479	299	180
豊島区民社会福祉協議会 CSW 等	21	83	△62
保健所	0	1	△1
民生・児童委員	207	283	△76

見守りボランティア（シルバー人材センター/見守り声かけ事業）	17	8	9
介護サービス事業者	57	89	△32
医療機関	41	77	△36
警察・消防	6	7	△1
相談員で解決	841	1,103	△262
その他民間企業等	72	23	49
合 計	2,383	2,733	△350

※1件の相談に関して複数の連携（つなぎ）先があるため、相談件数と一致はしません。

※民生・児童委員の連携数及び相談員で解決数が少なくなっているのは、昨年度は熱中症予防訪問が入っている為。今年度は高齢者実態調査も平行して行われており集計が出来ていないため。

※地域包括支援センターとひとり暮らし高齢者等見守り支援事業の役割分担については、介護保険サービスによる対応が必要な場合や虐待や複合的な課題を含む困難な事例の場合等、地域包括支援センターに引き継ぎをおこないます。

※連携（つなぎ）先の豊島区民社会福祉協議会は、CSWや、サポートとしま、リボンサービス等と連携した場合。

○ネットワーク支援

単位：件

項目 \ 年度	29	28	前年度対比
ネットワーク支援に要した会議体等への参加件数	125	224	△99

○高齢者実態調査及び熱中症対策事業

単位：件

項目 \ 年度	29	28	前年度対比
対象世帯数	1,055	783	272
実態調査実施世帯数	1,014	調査無し	
熱中症予防対策グッズ配布世帯数	919	730	189

※対象世帯は実態調査及び熱中症対策とも同じ、75歳以上の一人暮らし高齢者。

※対象期間は、実態調査が平成29年5月25日～10月31日、熱中症予防対策グッズ配布が平成29年5月25日～8月31日。

（７）福祉サービス権利擁護事業【地域福祉推進課】

認知症、知的・精神などの障がいにより、判断能力の不十分な方の権利を護るために、福祉サービスの利用援助や金銭管理等のサービスを提供するとともに、成年後見制度の利用促進を図ります。

【相談等事業】

年度 項目	29	28	前年度対比
一般相談（延件数）	3,641 件	3,605 件	36 件
専門相談（弁護士）	23 回（33 件）	25 回（36 件）	△2 回（△3 件）
後見支援相談（弁護士）	12 回（30 件）	12 回（33 件）	増減なし（△3 件）
苦情相談（内、実対応件数）	延 57 件（1 件）	延 36 件（2 件）	延 21 件（△1 件）
協力専門家派遣（司法書士等）	0 件	0 件	実績なし
専門家へのつなぎ	27 件	28 件	△1 件
専門相談打合せ会	4 回	4 回	増減なし

【委員会の開催状況】

単位：回

年度等 項目	29		28	前年度比較
	回数	主な内容	回数	回数
福祉サービス権利擁護事業 推進委員会	2	事業報告、事業計画 法人後見等受任報告	2	増減なし
第 1 部会 （契約締結審査委員会）	1	能力疑義ケースにつ いて審査	0	1
第 2 部会 （苦情解決委員会）	1	苦情申出ケースにつ いて検討	2	△1

【福祉サービス利用援助事業（地域福祉権利擁護事業）】

単位：件

年度 区分	29			28			前年度対比		
	新規	解約	期末 契約	新規	解約	期末 契約	新規	解約	期末契約
認知症高齢者	11	10	35	9	17	34	2	△7	1
知的障がい者	0	0	4	1	0	4	△1	増減 なし	増減 なし

精神障がい者	2	1	9	1	1	8	1	増減なし	1
その他	0	0	3	1	1	3	△1	△1	増減なし
虚弱高齢者等	0	0	3	0	0	3	増減なし	増減なし	増減なし
合 計	13	11	54	12	19	52	1	△8	2

※東社協の受託事業以外に一部対象者を拡大して実施

○成年後見制度の活用推進及び利用支援

【成年後見制度の普及啓発】

年度 項目	29		28	前年度対比
	回数	主な内容	回数	回数
講演会	2回	・開催日 平成29年7月26日 ・開催場所 生活産業プラザ「多目的ホール」 ・対象者 関心のある区民等 ・参加者数 40人 ・内 容 テーマ：「やさしく解説！成年後見制度」 講 師：弁護士 田中美和子氏	2回	増減なし
		・開催日 平成30年2月8日 ・開催場所 生活産業プラザ「多目的ホール」 ・対象者 関心のある区民等 ・参加者数 61人 ・内 容 テーマ：「教えて!! 成年後見制度～老後の生活をより安心に～」 講 師：弁護士 三森敏明氏		
相談会	1回	・開催日 平成29年10月14日 ・開催場所 生活産業プラザ「多目的ホール」 ・対象者 高齢者や障害者で関心、相談のある方 ・参加者数 第一部 講演会 37人 第二部 個別相談会 相談件数19件 ・内 容 司法書士と一緒に考えよう！高齢者・障害者のための「成年後見無料相談会」 ・共同主催者：成年後見センター・リーガルサポート東京支部)	1回	△1

関係機関での事業説明・PR	随時	区政連絡会、民生・児童委員協議会 高齢者総合相談センター、関係行政機関等 《29年度事業PR、出前講座の実践例》 ・障害者家族会 ・行政機関職員研修 ・介護保険事業者連絡会 ・民生児童委員勉強会 ・区民ひろば、サロン利用者 ・金融機関職員等	随時	—
出前講座	10回	内容 「成年後見制度や地域福祉権利擁護事業について」 「エンディングノートの活用法について」等 ① 統合失調症患者家族会定例会 ・開催日 平成29年5月12日 ・開催場所 池袋保健所 ・参加者数 9人 ② 介護保険事業者連絡会 ・開催日 平成29年7月14日 ・開催場所 南大塚ホール ・参加者数 170事業所 ③ 生活福祉課西部生活福祉課職員研修 ・開催日 平成29年7月27日 ・開催場所 社協会議室 ・参加者数 約40人 ④ 民生児童委員主催の勉強会 ・開催日 平成29年8月3日 ・開催場所 区民ひろば清和第一 ・参加者数 17人 ⑤ 知的障害者入所施設家族会 ・開催日 平成29年9月1日 ・開催場所 いけぶくろ茜の里 ・参加者数 約30人 ⑥ いけよん地区ケアマネ連絡会 ・開催日 平成29年10月20日 ・開催場所 池袋えびすの郷 ・参加者数 約20人 ⑦ なかよしさくら会食事会 ・開催日 平成30年2月21日 ・開催場所 駒込都営住宅集会室 ・参加者数 18人 ⑧ 健康増進カラオケ教室参加者 ・開催日 平成30年2月26日 ・開催場所 区民ひろば朋有 ・参加者数 25人	5回	5回

		⑨ 区民ひろば長崎いきいきタイム参加者 ・開 催 日 平成 30 年 3 月 14 日 ・開催場所 区民ひろば長崎 ・参加者数 27 人 ⑩ 東京信用金庫職員向け説明会 ・開 催 日 平成 30 年 3 月 19 日 ・開催場所 東京信用金庫東長崎支店 ・参加者数 18 人		
--	--	--	--	--

【成年後見制度推進機関関連事業（平成 19 年 9 月設置）】

年度 項目	29		28	前年度対比
	回数	主な内容	回数	回数
関係機関職員向け成年後見勉強会	1 回	・開 催 日 平成 29 年 6 月 13 日 ・開催場所 生活産業プラザ 701・702 会議室 ・対 象 者 区内在勤の福祉職従事者 行政職員 ・参加者数 44 人 ・内 容 テーマ：「仕事に生きる！民法の基礎と成年後見」 講 師：弁護士 田中朝美氏	1 回	増減なし
親族のための成年後見実践講座	1 回	・開 催 日 平成 29 年 8 月 7～8 日 ・開催場所 生活産業プラザ 501 会議室 ・対 象 者 区内に在住・在勤し、実際に親族の法定後見申立てを予定している方で、開催日の両日参加できる方 ・参加者数 12 人 ・内 容 成年後見制度の概要、法定後見の申立方法、後見人の業務について 講 師：弁護士 飯田健太郎氏	1 回	増減なし
老い支度講座(全 2 回)	2 回	第 1 回目 ・開 催 日 平成 29 年 9 月 12 日 ・開催場所 生活産業プラザ多目的ホール ・対 象 者 関心のある区民で 2 日間参加できる方 ・参加者数 45 人 ・内 容 テーマ：基礎から学ぶ “お葬式” 講 師：(福) 東京福祉会 第 2 回目	2 回	増減なし

		・開催日 平成 29 年 9 月 15 日 ・参加者数 40 人 ・内 容 テーマ：“遺言”がつなぐあなたの思い 講師：弁護士 富永忠祐氏		
後 見 人 交 流 会	1 回	第三者後見人交流会 ・開催日 平成 30 年 3 月 23 日 ・開催場所 生活産業プラザ 201 会議室 ・対 象 者 区内で活動している第三者後見人（専門職、社会貢献型後見人） ・参加者数 10 人 ・内 容 第一部 実践報告 ① 公設事務所における法人後見について 【講師：弁護士 中谷拓郎氏】 第二部 交流会	1 回	増減なし
地 域 ネットワークの活用	随時	高齢者総合相談センター、弁護士会、法テラス、司法書士会、税理士会、社会福祉士会、民生・児童委員、町会、関係行政機関、医師・看護師等	随時	—

単位：件

年度 項目	29				28	前年度対比
	選任	終了	期末件数	内 容	期末件数	期末件数
法人後見の受任	2	3	8	認知症（施設等 7、在宅 1）	9	△1
後見監督の受任	1	1	3	認知症（施設等 3）	3	増減なし
社会貢献型後見人の活用	1	1	3	認知症（施設等 3）	3	増減なし

【その他関連事業】

年度 項目	29	28	前年度対比
成年後見等開始審判申立費用助成	2 件	9 件	△7 件
社会貢献型後見人の育成 (連絡会、研修等)	3 回	3 回	増減なし
法人後見等ケース方針検討会議	3 回	3 回	増減なし
福祉的対応による物件の預かり	2 人 (27 件)	4 人 (27 件)	△2 人 (△1 件)

(8) 高齢者元気あとし事業 (※豊島区高齢者福祉課からの受託事業) 【地域福祉推進課】

高齢者自身が介護保険施設等の活動を通じて社会参加・地域貢献を進め、あわせて高齢者の介護予防・健康増進を図るとともに、元気な高齢者を増やし、地域ケアの担い手の確保、活力ある地域づくりをめざします。

【説明会の開催】

年度 項目	29		28		前年度対比	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
参加者説明会	5 回	43 人 男 9 人 女 34 人	6 回	51 人 男 7 人 女 44 人	△1 回	△8 人 男 2 人 女 △10 人

【参加状況】

年度 項目	29	28	前年度対比
指定活動先 (受入先)	35 カ所	38 カ所	△3 カ所
参加申込 (加入数)	471 人 男 67 人 女 404 人	472 人 男 64 人 女 408 人	△1 人 男 3 人 女 △4 人

(9) 視覚障害者の情報・コミュニケーション支援事業（※豊島区障害福祉課からの受託事業）【地域福祉推進課】

視覚障害者の生活状況の把握と円滑なコミュニケーションの維持を図るために、一月あたり10時間を限度に、対象者の自宅等にボランティアを派遣し、情報の収集や代読・代筆サービスを行います。また、派遣ボランティア育成の研修を実施します。

- ・対象 区内在住の視覚障害者(身体障害者手帳のある方)
- ・主なサービス内容
 - 代読(百貨店のカタログやチラシ、パンフレットや取扱い説明書等)
 - 代筆(手紙やはがき等の宛名書き、パソコンでの住所録整理等)
- ・費用 無料

【講習会の開催】

年度 項目	29		28		前年度対比	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
視覚障害者とのコミュニケーションのとり方及び活動の仕方	1回	10人 男 1人 女 9人	1回	10人 男 3人 女 7人	増減なし	増減なし 男 △2 女 2

【利用者等登録状況】

単位：人

年度 区分	29		28		前年度対比	
利用者	23 男 14 女 9		22 男 13 女 9		1 男 1 女 増減なし	
ボランティア	25 男 5 女 20		20 男 3 女 17		5 男 2 女 3	

【ボランティアコーディネート】

単位：件

年度 項目	29	28	前年度対比
訪問	6	11	△5
連絡調整	140	191	△51
合計	146	202	△56

(10) 車いすの貸出事業【地域福祉推進課】

けがや病気などにより、一時的に車椅子を必要とする方や、学校や企業での車椅子体験学習に、無料で貸出しを行います。

【貸出状況】

項目 \ 年度	29	28	前年度対比
貸出件数（件）	70	88	△18
平均貸出日数（日）	27	22	△5
平均年齢（歳）	46.61	56.6	△9.99
使用用途	通院・買い物・散歩等	通院・買い物・散歩等	

(11) 生活福祉資金貸付事業（※東京都社会福祉協議会の委託事業）

【総務課】

生活福祉資金貸付事業は所得の少ない世帯、障がい者や介護を要する高齢者のいる世帯を対象に目的に応じた資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、その世帯の生活の安定と経済的自立、生活意欲の助長促進等を図ることを目的としています。東京都社会福祉協議会の事業です。地域の民生委員と社会福祉協議会が車の両輪となって、申請から償還(返済)まで相談・支援を行います。相談窓口はくらし・しごと相談支援センター(豊島区役所4階)です。

【資金別実績】

年度 資金の種類		29			28		
		相談件数	貸付件数	金額（円）	相談件数	貸付件数	金額（円）
福祉資金							
	福祉費	278	3	1,845,000	411	9	497,720
	緊急小口資金	277	5	450,000	274	4	380,000
教育支援資金							
	教育支援費 就学支度費	1,061	24	62,564,000	678	15	52,652,000
総合支援資金							

	生活支援費	124	0	0	139	1	790,000
	住宅入居費	22	0	0	13	0	0
	一時生活再建費	26	0	0	19	0	0
不動産担保型生活資金							
	不動産担保型生活資金	34	0	0	41	0	0
	要保護世帯向け不動産担保型生活資金	172	1	7,800,000	107	0	0
	※離職者支援資金	2	0	0	5	0	0

福祉費・生活復興支援資金(特例貸付)							
	一時生活支援費	0	0	0	4	0	0
	生活再建費	0	0	0	1	0	0
	住宅補修費	0	0	0	0	0	0
	※臨時特例つなぎ資金	3	0	0	0	0	0

総計	1,999	33	72,659,000	1,692	29	54,319,720
----	-------	----	------------	-------	----	------------

* 相談件数内訳（来所 563 件、電話 1,436 件）

■生活状況調査の実施（平成 29 年 9 月から平成 30 年 2 月まで実施）

○不動産担保型生活資金

制度利用者 3 名（今年度訪問対象件数：3 件）

○要保護世帯向け不動産担保型生活資金

制度利用者 7 名（今年度訪問対象件数：7 件）

(12) 受験生チャレンジ支援貸付事業【総務課】

(※東京都地域福祉推進区市町村包括補助事業 ※豊島区福祉総務課からの受託事業)

一定の所得以下の世帯の受験を控えた、子どもたちの学習意欲をサポートするために、学習塾などの費用や受験費用について、無利子の貸付を行う東京都の事業です。高校・大学等に入学した場合は償還(返済)が免除となります。相談窓口はくらし・しごと相談支援センター(豊島区役所4階)です。

【貸付等の状況】

年度 項目	29	28	前年度対比
相談件数(件)	1,011	800	211
貸付件数(件)	134	160	△26
貸付総額(円)	14,207,000	18,750,100	△4,543,100

【貸付状況内訳】

年度 区分	29		28		前年度対比	
	貸付件数 (件)	貸付額 (円)	貸付件数 (件)	貸付額 (円)	貸付件数 (件)	貸付額 (円)
中3塾代	44	7,920,300	51	9,628,000	△7	△1,707,700
高3塾代	22	3,473,800	30	5,649,600	△8	△2,175,800
高校受験料	37	725,100	40	766,600	△3	△41,500
大学受験料	31	2,087,800	399	2,705,900	△8	△618,100
合 計	134	14,207,000	160	18,750,100	△26	△4,543,100

(13) 緊急支援事業【総務課】

一時的な生活困窮に陥った者に対して、交通費の支給や生活費等の貸付を行い、自立更生を図ります。

【緊急支援事業】

単位：円

年度 項目	29	28	前年度対比
緊急援護費の助成	230,759	525,449	△294,690

(14) 奨学金支給事業【総務課】

区内在住の要援護家庭の子どもを対象として、東京都社会福祉協議会を通じて募集のある奨学金について申請の取次ぎを行っています。

(募集期間 12月から2月)

事業内容	ヒカリ興業奨学基金 一人当たり 大学等 240,000円/年間 高校等 150,000円/年間 ※上記金額を所定の就学期間給付 支給対象は、いずれも都内居住の要援護家庭の子どもであること。	平成29年度実績 申請7件 大学等5件 高校等2件 採用1件 大学等1件
------	---	--

※塚田・太田奨学資金は、平成28年度末に事業が終了しました。

(15) ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業【総務課】

(※東京都社会福祉協議会の委託事業 ※平成28年度12月より開始)

都と区が実施する「母子家庭・父子家庭高等職業訓練促進給付金」を活用し、就職に有利な資格取得を目指すひとり親家庭の親を対象として、入学や就職に必要な準備金を貸付け、自立を図ることを目的とした事業です。養成機関を修了し、かつ資格を取得した日から1年以内に就職し、かつ都内において取得した資格が必要な業務に5年間、従事した場合は償還(返済)が免除となります。相談窓口はくらし・しごと相談支援センター(豊島区役所4階)です。

【資金別実績】

年度 資金の種類	29			28		
	相談件数	貸付件数	金額(円)	相談件数	貸付件数	金額(円)
入学準備金	1	0	0	1	1	500,000
就職準備金	2	0	0	1	0	0

(16) 生活困窮者自立相談支援事業（重点事業）（* 豊島区からの受託事業）【地域相談支援課】

「生活困窮者自立支援法」に基づき、制度の狭間におかれ生活保護に至る前の生活困窮者に対して、自立を促進し社会的孤立に陥らないよう支援をするために、豊島区より「くらし・しごと相談支援センター」業務を受託し、生活困窮者の自立と社会参加の機会をつくっていく事業です。

【相談人数（社協対応分）】

単位：人

年度 項目		29	28	前年度対比
新規相談者数（実人数）	起票分	1,168	起票分 757	411
	未起票分	52	未起票分 402	△350
継続相談者数 （前年度からの継続者数）		309	253	56
合 計		1,529	1,412	117

【相談対応件数】

単位：件

年度 項目			29	28	前年度対比
相談対応件数（延件数）			9,939	9,100	839
内 訳	相談者	本人	5,515	5,145	370
		家族	264	244	20
		関係機関	3,534	3,146	388
		その他	626	565	61
	相談方法	来電	2,165	2,049	116
		架電	2,267	1,925	342
		面談	2,729	2,618	111
		訪問	105	130	△25
		同行	583	461	122
		協議	1,705	1,593	112
		その他	385	324	61

【支援計画の作成】

年度 項目		29	28	前年度対比
支援調整会議の開催 (回)		23	16	7
支援計画の作成 (件)		422	371	51
利 用 事 業	(住居確保給付金) (件)	12	31	△19
	(一時生活支援事業) (件)	183	173	10
	(家計相談支援事業) (件)	108	94	14
	(就労準備支援事業) (件)	70	47	23
	(認定就労訓練事業) (件)	1	2	△1
	(就労支援) (件)	182	147	35
	(生活福祉資金等による貸付) (件)	2	6	△4
	(就労自立促進事業) (件)	117	128	△11
	(子ども支援) (人)	1	3	△2
評 価 (件)	409	305	104	

注)「支援計画の作成」は、利用事業を重複して作成することがあります。よって、利用事業の合計件数と支援計画作成件数は一致しません。

【住居確保給付金の申請受付】

単位：件

年度	29	28	前年度対比
項目			
申請受付（延長申請含む）	15	21	△6

【自立支援センターの入寮手続き及び移送】

単位：件

年度	29	28	前年度対比
項目			
入寮手続き及び移送	165	163	2

【TOKYO チャレンジネットとの連携】

単位：件

項目 \ 年度	29	28	前年度対比
一時生活支援事業（一時住宅利用）	3	3	増減なし
介護職支援コース	0	0	増減なし

【食糧支援】

項目 \ 年度	29	28	前年度対比
食糧支援依頼 （セカンドハーベスト・ジャパン）	延 87 件 222 回分	延 84 件 296 回分	延 3 件 △74 回分
寄付物品による食糧支援	91 件	—	91 件

（１７）生活支援コーディネーター事業（＊豊島区からの受託事業）【地域相談支援課】

生活支援コーディネーター（第一層）を配置し、地域における生活支援・介護予防サービスの提供体制構築を切り口に、地域のニーズと資源の状況調査、ネットワークづくり等を行います。

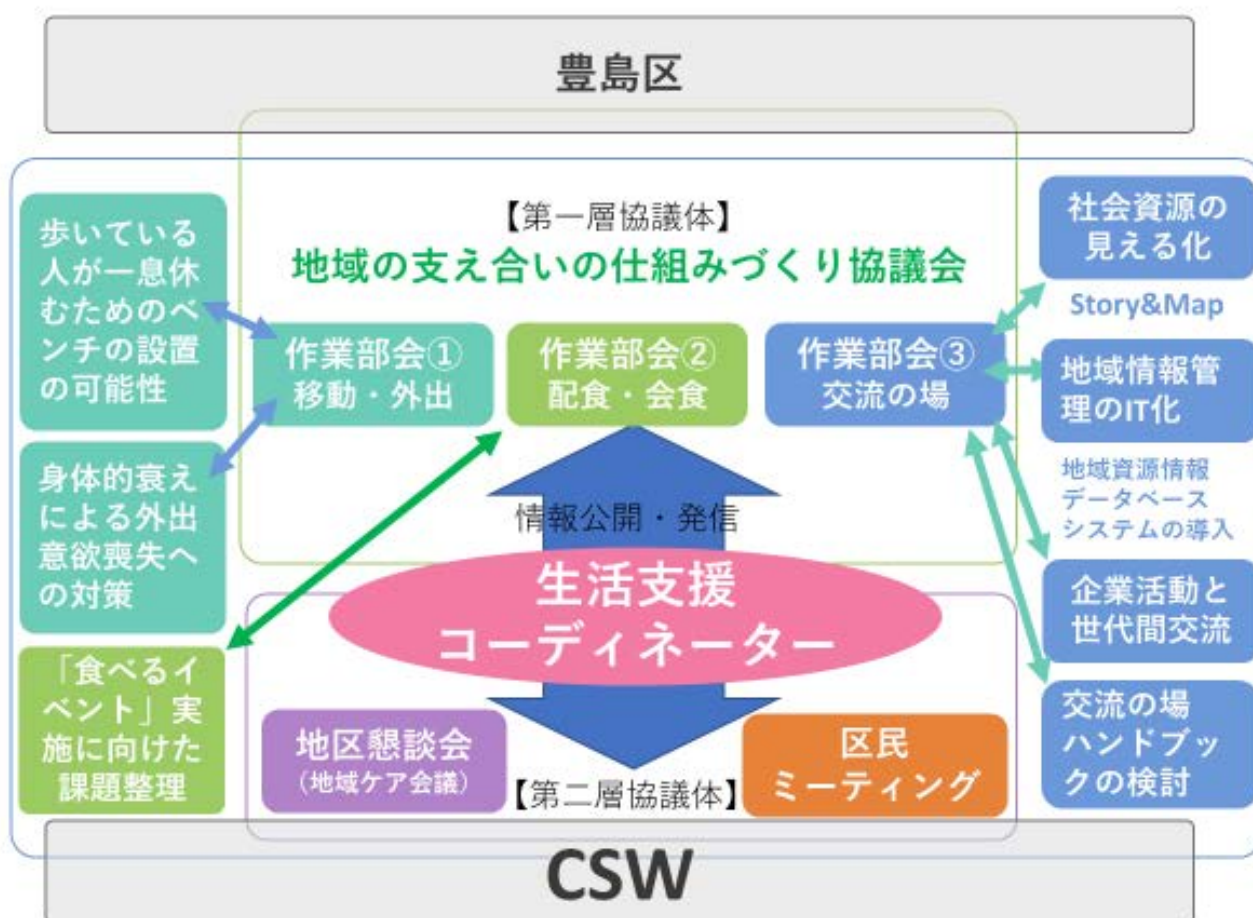
また、地域住民の参加による支え合いの仕組みづくりにより、人間関係の希薄化や社会的孤立からくる様々な課題を抱えた人が地域社会とのつながりを維持・回復し、主体的に社会参加できるような環境を整えます。

実 績	[地域のささえあいの仕組みづくり協議会の開催]		
	第一層となる区全体を統括する協議体として、民生委員児童委員、商店会、在宅サービス事業者（通所・訪問）、浴場組合、シルバー人材センター、高齢者クラブ連合会、区民ひろば、教育機関、金融機関、基幹型包括、社会福祉協議会、高齢者福祉課、生活支援コーディネーターなどで構成される「地域のささえあいの仕組みづくり協議会」とテーマ別により具体的な取り組みを検討する「作業部会（３テーマ）」を開催しています。		
	（協議会開催実績）		
	回 数	開催日時・主な議題	主な内容
	第１回	平成 29 年 5 月 10 日（水） 13：30-15：00 （議題） 平成 28 年度の活動のふりかえり 作業部会の持ち方について	■活動の視点 ささえ合いをどのレベルでとらえか？ 活動内容によるエリア設定のとらえ方 ⇒生存確認レベルは住民活動としてはハードルが高い。 ■社会資源の見える化 ■人が集まるサロン ” ささえあいは、誘いあい”

	第2回	平成29年10月3日（火） 13：30-15：00 （議題） 各作業部会の進捗状況 意見交換	■Story&Map（地域活動情報誌）紹介 ■情報管理へのIT技術導入の必要性 ■「食イベ」実施の際の課題整理 ■歩いている人が一息休むためのベンチの設置の可能性について ■企業活動と世代間交流について ■池本中の地域活動実践事例報告共有
	第3回	平成30年3月9日（金） 13：30-15：00 （議題） 今年度の活動報告 来年度の活動計画（案）について	■第2層協議体との連携体制構築へ ・地区懇談会実施状況報告 ・区民ミーティング実施状況報告 ■地域資源情報管理システム運用開始 ■「食べるイベント」実施について保健所との協議 ■身体的な衰えによる外出意欲喪失への対策 ■協議体からの情報公開・発信 ■協議体が目指す未来
（作業部会の運営・調整）			
	作業部会	開催日時	主な内容
	作業部会① 移動外出支援	①平成29年6月30日（金） 13：30-15：00 ②平成29年9月6日（水） 13：30-15：00 ③平成29年12月4日（月） 13：30-15：00 ④平成30年2月7日（水） 13：30-15：00	車両以外の移動支援のありかたとして街なかにお休み処としてのベンチを置くことについてと買物を支える仕組みづくりについて検討。 8 圏域毎にいくつかの商店街についてフィールドワークを実施。また、新たに整備された道路についても調査を行い、道路整備と暮らしの変化について考察した。身体的な衰えによる外出意欲の喪失という視点もこの部会のテーマに加えた。
	作業部会② 配食・会食	①平成29年6月14日（水） 10：30-12：00 ②平成29年9月1日（金） 13：30-15：00 ③平成29年11月29日（水） 18：30-20：30 ④平成30年2月6日（火） 16：30-18：00	区内特養における実践について施設長会で共有、シェアキッチンとして活用できる資源の紹介、先行事例の共有、「食」に関するイベント関係者のネットワークづくりなどについて検討。 第3回作業部会として、“としま「食べるイベント」主催者座談会”を開催。主催者側、保健所側の双方の課題を整

			理した結果、「問い合わせシート（仮称）」を作成する方向性で進めている。
	作業部会③ 交流の場	①平成 29 年 6 月 13 日（火） 10：30-12：00 ②平成 29 年 8 月 30 日（水） 13：30-15：00 ③平成 29 年 12 月 1 日（金） 10：30-12：00 ④平成 30 年 2 月 5 日（月） 10：30-12：00	交流の場”サロン”、”居場所”リストの管理及び活用方法、活動拠点の掘り起こし、スタッフ交流会、先進事例の収集について検討。 区民ひろばの配置状況、地域活動紹介冊子”Story&Map”企画、「交流の場」づくりハンドブックの必要性について検討。地域資源の情報の管理については「Ayamu 地域介護」（CASIO）の導入する方向で進めている。

■生活支援コーディネート事業の現況



(1 8) ふくし健康まつり ※豊島区と共同主催 【地域福祉推進課】

区民の福祉や健康に対する意識啓発を目的として、福祉・医療・保健分野の関係機関等と共同で開催するイベントです。

【参加者数等】

項目 \ 年度	29	28	前年度対比
参加者数（人）	3,274	6,818	△3,544
実施日及び会場	10月29日（日）実施予定 IKE・Biz、池袋西口公園	12月4日（日） 豊島区役所、南池袋公園、 グリーン大道り	—